

# 7 会期中のイベント・プロモーションの実施

# 7 会期中のイベント・プロモーションの実施

**【R7事業費：524百万円】**  
(うちR7:96百万円)



- ・万博期間中、様々な媒体を活用し、各種施策の認知度向上、誘客促進を図るための**一体的なプロモーションを展開**。
- ・フィールドパビリオンをはじめ兵庫の魅力を発信するため、**万博会場来場者や「尼崎万博P&R駐車場」利用者をターゲットにした催事を開催**。

## ① 万博施策の一体的プロモーション

### (1) イベントカレンダー【R7.1.8公表】

万博期間中のひょうごEXPO week、ひょうごEXPO 41など **県万博関連イベントをカレンダーとして公表** (随時更新)



【専用WEBサイト内に掲載】

### (2) デジタルスタンプラリー

万博開幕1年前からフィールドパビリオンを対象に実施している「**ひょうご EXPO デジタルスタンプラリー**」の**スポットに兵庫県ゾーン等を新たに追加**し、万博会場と県内各地の周遊を促進

#### 追加スポット (予定)

- 【4/6~】ひょうごEXPO TERMINAL
- 【4/13~】兵庫県ゾーン、ひょうごEXPO 41、ひょうごEXPO week、ひょうご楽市楽座



### (3) 各種媒体を活用したプロモーション ※詳細は調整中

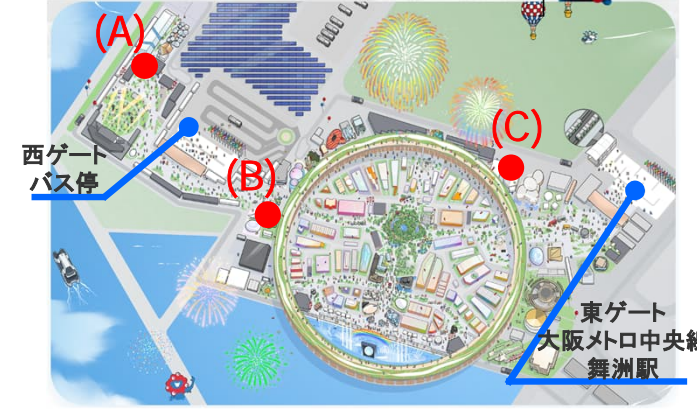
紙面(新聞、広報紙)、TV・HP・SNS、鉄道関係(車両内・駅広告等)など各種媒体を活用したプロモーションを展開

## ② 万博会場での催事開催

	ひょうごフィールドパビリオンウィーク	ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2025	ひょうごフレンドシップウィーク
日時	5/20(火) ~ 5/25(日)	5/26(月) ~ 5/30(金)	9/24(水) ~ 9/29(月)
場所	関西パビリオン「多目的エリア」	万博会場催事場「ギャラリーWEST」及び「ポップアップステージ西」	関西パビリオン「多目的エリア」
内容	兵庫の酒や交通事業者の取組などFPや兵庫の魅力発信につなげる出展を行い、連続する「FPフェスティバル2025」の前夜祭として開催	FPプレーヤーが一堂に会し、自らの地域の魅力やSDGsの取組を発信する展示やワークショップ、ステージイベント等を実施	兵庫と他府県が共通の地域資源や連携した取組を一体的に発信するイベントを開催

### ＜会場イメージ＞

【2025日本国際博覧会協会HPより引用】



(A)ギャラリーWEST (B)ポップアップステージ西 (C)関西パビリオン(多目的エリア)



# 7 会期中のイベント・プロモーションの実施



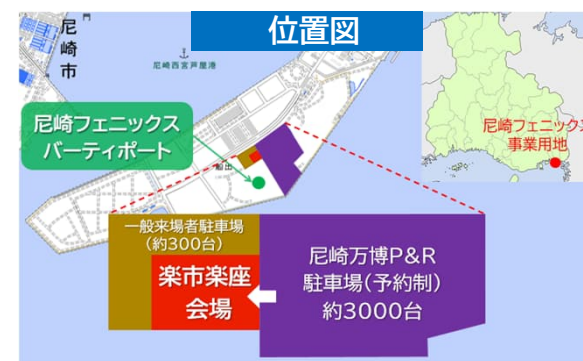
## ③ 尼崎万博P&R駐車場隣接地(尼崎フェニックス事業用地)の活用

### (1) ひょうご楽市楽座の開催

万博期間中に設置される「尼崎万博P&R駐車場」利用者(最大約1万人/日)を主なターゲットに、その隣接地で兵庫五国の魅力を発信と交流人口の拡大を図る

**「ひょうご楽市楽座」を開催。**

期間	2025年4月13日(日)～10月12日(日)の土日(計53日間)
時間	午後4時～午後9時
場所	尼崎フェニックス事業用地(「尼崎万博P&R駐車場」隣接地)
実施イメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>兵庫五国の魅力を発信する県産品マルシェ</li> <li>ひょうごフィールドパビリオンPR</li> <li>県内各地のプレイヤーによるステージ出演等</li> </ul>



### (2) 空飛ぶクルマデモフライトイベントの開催

万博期間中、事業者が会場外との2地点間デモフライトの実施を予定。次世代モビリティを身近で体験できるこの機会を活用し、**県民に対する空飛ぶクルマの社会受容性向上のためのイベントを開催。**



▲空飛ぶクルマの運航イメージ(丸紅㈱提供)



▲尼崎フェニックス事業用地に整備されたパーティポート









項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
①機運醸成、プロモーション	500日前イベント	300日、半年、1か月前の節目にカウントダウンイベントを実施	一体的プロモーション
②万博会場での催事開催	企画検討、関係者等との調整		本開催
③尼崎万博P&R駐車場隣接地の活用	企画検討、関係者等との調整	インフラ整備	本開催

# 7 会期中のイベント・プロモーションの実施



## 【参考】主な事業例

※下記は、現時点で予定している主なもの（個別事業の詳細は、別冊(個票)を参照)


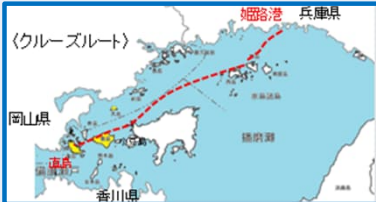



<b>事業名</b> <b>【R7事業費】</b>	<b>事業概要</b>
多彩なメディアを活用した広報展開 【363百万円(内数)】	広報紙(県民だよりひょうご)や情報番組、各種SNSなど <b>多彩なメディアを活用した発信</b> を行い、フィールドパビリオン等の興味・関心の向上及び賑わいを創出 <div style="text-align: right;">  <p>(ひょうご発信!)</p> </div>
大阪湾ベイエリア活性化(クルージングMICE) 【10百万円】	国内外からの誘客を促進する手段の1つとして、船舶特有の非日常感や船上でのコンテンツを付加価値とした <b>クルージングMICEを推進</b> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: right;">(海上交通実証実験) (船上コンテンツの例)</p>
但馬牛・神戸ビーフの情報発信拠点の連携強化 【3百万円】	<b>「但馬牛博物館」と「神戸ビーフ館」という2つの情報発信拠点が協力、連携したイベントを実施し、一体的・総合的な但馬牛・神戸ビーフの情報発信体制を構築</b> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: right;">(但馬牛博物館) (神戸ビーフ館)</p>
淡路花博25周年記念花みどりフェア	国際園芸造園博「ジャパンフローラ2000」開催と、2010年以降5年毎の花みどりフェアを通じて培ってきた <b>「人と自然の持続的な共生のあり方」をレガシーとして継承・発展</b> させ、万博の機会を捉えて国内外に発信 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: right;">(淡路会場) (洲本城SAKURAライトアップ)</p>
ミュージアムロード魅力発信事業の実施 【3百万円】	兵庫県内の万博情報発信拠点となる <b>「ひょうご EXPO TERMINAL(兵庫県立美術館)」を含むミュージアムロードの魅力向上や発信</b> を行い、周辺地域における万博への機運を醸成 <div style="text-align: right;">  </div>

# 7 会期中のイベント・プロモーションの実施



## 【参考】主な事業例

※下記は、現時点で予定している主なもの（個別事業の詳細は、別冊(個票)を参照)

<b>事業名</b> <b>【R7事業費】</b>	<b>事業概要</b>
アフター万博に向けたひょうご北摂 観光プロモーション事業 【2百万円】	<p><b>アフター万博においても</b>フィールドパビリオン等を含めた阪神北地域の魅力が伝わるプロモーション動画の制作を行い、<b>観光プロモーションによるインバウンドの来訪を促進</b></p> 
外国人の誘客に向けた瀬戸内周遊 クルーズ 【4百万円】	<p><b>万博や瀬戸内国際芸術祭の開催時</b>に兵庫・岡山・香川の様々な観光資源(姫路城、直島等)をリンクさせた<b>クルーズを展開</b>し、外国人の誘客・周遊促進や姫路港の利用促進を図る</p> 
西播磨フロンティア祭の開催 【15百万円】	<p><b>万博の機運醸成、フィールドパビリオンの認知度向上</b>を図るとともに、播磨科学公園都市の賑わい創出と西播磨地域の連携・交流を促進するため、<b>地域PR・観光イベントを開催</b></p> 
丹波地域への誘客促進に向けた二 次交通の整備 【11百万円】	<p>丹波地域への誘客を促進するため、フィールドパビリオンや地域の観光資源等を巡る<b>着地型周遊観光バスツアー事業</b>を実施するとともに、<b>グリーンスローモビリティや電動自転車等の移動サービス提供</b>による二次交通の整備を実施</p> 
AWAJI 島博の実現に向けた取 組の推進 【3百万円】	<p>淡路島の豊かな自然、歴史文化、農業・漁業・畜産業、地場産業、食などを活かした多彩な観光コンテンツやイベントなど幅広い取組を「<b>AWAJI 島博</b>」として<b>展開</b>し、島内への更なる誘客を促進</p>  <p>(AWAJI 島博ロゴマーク)</p>

# ひょうごフレンドシップウィークの開催

企画部

## 1. 事業概要

関西広域連合が共同で出展する関西パビリオンに隣接する「多目的エリア」において、兵庫県と他府県が連携して出展。共通の地域資源、連携した取組などを各府県が一体となり発信することで、新たな価値を創造するとともに効果的なプロモーションを展開する。

## 2. R7年度実施内容【27百万円(再掲)】

### (1) 企画検討

- ・関係府県との調整を行い、効果的な発信となるような出展を企画
- ・県内、近隣府県をはじめ万博来場者等をターゲットとした広報資材製作  
※広報発信は、別途展開する万博施策の一体的なプロモーションの中で実施

### (2) 展示物等製作

- ・各地域の魅力を発信する展示物製作（パネル、ポスター、PR動画等）
- ・地場産品や伝統工芸品の展示・販売準備、特産品の試飲・試食準備

### (3) イベント開催

- ・運営計画の策定
- ・会場設営・運営・撤去

#### 【兵庫フレンドシップウィーク概要】

- ・日時：2025年9月24日(水)～29日(月) ※6日間(時間調整中)
- ・場所：関西パビリオン「多目的エリア」



提供：関西広域連合



2025年日本国際博覧会協会公式HPより

#### 【主な出展内容】 ※現時点で想定する内容(今後変更となる可能性がある)

項目	内容
広域観光連携	特産品物販、試飲・試食、観光動画による兵庫の魅力発信
新潟・兵庫連携	環境創造型農業サミット開催にあわせた動画放映などのPR
	コウノトリの郷公園など社会教育施設への誘客に向けたミュージアム・サポーターズによるPR
	サトウ芋・アヲイを通じた、サイクルマップ・バーチャルライド展示等によるサイクルツーリズムのPR
	佐渡金山・生野銀山の文化的価値の発信
山陰海岸ジオパーク連携(京都・鳥取)	山陰海岸ジオパークへの誘客促進に向けた発信、ジオパークトレイル・ジオ産品のPR
瀬戸内連携(香川・徳島・岡山)	兵庫県立美術館など社会教育施設への誘客に向けたミュージアム・サポーターズによるPR
	「日本六古窯」のひとつ「丹波焼」の魅力の発信
	鳴門の渦潮世界遺産登録に向けたPV、パル展示等によるPR
	県内各コースのパネル展示等による兵庫のサイクリングコースのPR

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
企画検討		企画・関係者調整・広報	【9月】
イベント開催準備			ウィーク開催 展示物製作

# ひょうご楽市楽座の開催

企画部、土木部  
阪神南県民センター

## 1. 事業概要

万博期間中に設置される「尼崎万博P & R 駐車場」利用者(最大約 1 万人/日)を主なターゲットに、その隣接地で兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を図る「ひょうご楽市楽座」を開催

## 2. R7年度の実施内容【368百万円(再掲)】

### (1) イベント開催【272百万円】

ア 期間

令和7年4月13日(日)～10月12日(日)の土日(計53日)

イ 時間

午後4時～午後9時

ウ 場所

尼崎フェニックス事業用地(尼崎万博P&R駐車場隣接地)

エ イメージ

- ・兵庫五国の魅力を発信する県産品マルシェ
- ・ひょうごフィールドパビリオンPR
- ・県内各地のプレイヤーによるステージ出演 等

### (2) 原状復帰工事【96百万円】

臨港道路や会場敷地の現状復帰



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
内容検討・計画決定	地域等の意見聴取→計画検討	計画決定	
イベント開催		出店・出演者調整	開催
インフラ整備		積算・入札 工事	原状復帰

## 1. 事業概要

空の移動革命をもたらす新たなモビリティとして、空飛ぶクルマへの関心が高まっている。本県は、県内の多様なフィールドを活かしてドローンの社会実装で先駆的な取組を進めてきた。その知見を生かし、空飛ぶクルマにおいても、2025年大阪・関西万博を契機に社会実装を全国に先駆けて進めるべく、事業者との連携のもと、取組を進める。

## 2. R7年度実施内容【8百万円(再掲)】

空飛ぶクルマが尼崎フェニックス事業用地と万博会場の2地点間飛行を実施する機会をとらえ、県民の社会受容性向上のためのイベントを開催

区分	内容
期 間	万博期間中 1 か月うち土日 8 日間 (実施時期調整中)
場 所	ひょうご楽市楽座会場 (尼崎万博P & R駐車場隣接地)
パートナー	丸紅株式会社
コンテンツ	①座談会、②フライト見学、③記念撮影 ④紙飛行機工作・フライト体験、⑤VR体験



▲尼崎フェニックス事業用地を活用した2地点間飛行



▲尼崎フェニックスパーティポート



▲空飛ぶクルマ (VX4) デザイン紙飛行機



▲機体名: VX4 (VerticalAerospace)

## 3. ロードマップ

項 目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
イベント開催		空飛ぶクルマの情報発信	イベント
デモフライト用ポート整備	フェニックスでのパーティポート整備 ・ 万博時の飛行に必要な施設への整備支援		デモフライト (1か月)



## 1. 事業概要

広報紙（県民だよりひょうご）や情報番組、各種SNSなど多彩なメディアを活用し、ひょうごFP等の話題を継続して発信し、その展開を促進する。

## 2. R7年度の実施内容【363百万円(内数)】

各メディアの特性を生かした情報発信により、FPへの興味・関心の向上及び賑わいを創出する。

- <メディア具体例>
- ・県公式X（旧Twitter）、Instagram、動画サイト「ひょうごチャンネル」
  - ・広報紙「県民だよりひょうご」（発行部数130万部）
  - ・情報番組「ひょうご発信！」（毎週日曜日テレビ放映）、ラジオ番組（月2回放送）
  - ・県民の声により地域の魅力を再発見する「U5H（兵庫五国連邦プロジェクト）」

- (1) 広報紙「県民だよりひょうご」【276百万円(内数)】／情報番組「ひょうご発信！」【71百万円(内数)】  
／SNS×ラジオによる魅力発信【5百万円(内数)】／ひょうごフィールドパビリオンプロモーション特別番組放送【4百万円(内数)】

：FP等、万博に関する総合的な情報発信

- (2) U5H【6百万円(内数)】

：FP等を独自の切り口で紹介するコンテンツの作成し、専用サイトやSNSで発信

- (3) 広報専門員県政PR動画の制作【1百万円(内数)】

：主にFPについて広報専門員が現地で体験しながら紹介



(広報専門員県政PR動画)



(ひょうご発信!)

(県民だよりひょうご)

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
各種SNSを活用 広報紙、情報番組		適宜	
U5H、広報専門員動画	作成・公開	作成・公開	作成・公開
		広報紙: 毎月発行、情報番組: 毎週放送	

## 1. 事業概要

大阪・関西万博の開催を見据え、国内外からの誘客を促進する手段の1つとして、船舶特有の非日常感や船上でのコンテンツを付加価値としたクルージングMICEを推進する。

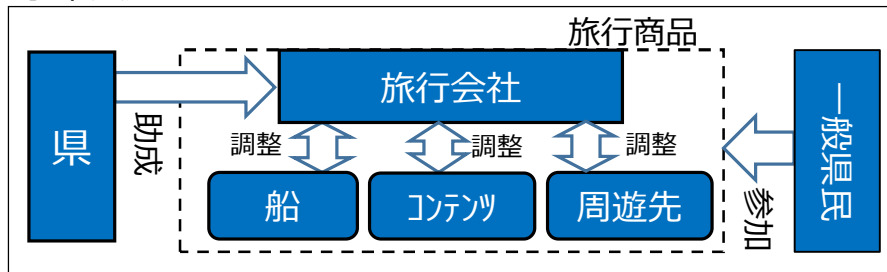
旅行会社等の民間事業者主催によるモデル事業を実施し、機運醸成を図るとともに、民間事業者による自立的な商用運航につなげる。

## 2. R7年度実施内容【10百万円】

民間事業者による自立運航に向けた取組を支援し、兵庫と大阪など他地域とを結ぶ新規航路の実現を目指す。

- (1)実施方法：①実施する民間事業者（旅行会社や船会社）への働きかけ  
 ②旅行会社等が、船舶による移動、船上コンテンツを含めた旅行商品を造成  
 ③旅行商品を販売して一般旅行者を募集し、クルージングMICEを実施  
 ④実施内容を検証し、以後の旅行商品造成に反映
- (2)航路：大阪湾を周遊する航路（神戸－大阪、淡路島－大阪）に加え、瀬戸内方面への航路も対象とする
- (3)対象者：一般県民（有料）

事業実施のイメージ



(R4.6.27 海上交通実証実験)



(船上コンテンツの例)



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
クルージングMICE件数 (民間企業による実施)	5件	10件	15件
	民間企業との調整 旅行商品の造成	民間企業との調整 旅行商品の造成	民間企業との調整 旅行商品の造成
	検証 改善	検証 改善	

【再掲】

## 1. 事業概要

博物館の非日常空間を活かし、兵庫五国の魅力を発信するイベント等を開催するとともに、次代を担う若者、ファミリー層や観光客など、さらなる誘客を促進

## 2. R7年度実施内容【7百万円（内数）】

### (1) 兵庫の歴史・文化・産業に根ざした体験イベント等の実施

- ① 博物館の非日常空間を活かしたイベントの開催
- ② 万博コンテンツ・日本遺産等の体験イベント
- ③ SNS等を活用した五国の魅力発信プロモーション

### (2) 国内外からの誘客促進

- ① 学校教育旅行用のオーダーメイド型見学プログラムの開発
- ② 兵庫津周遊プログラムの開発
- ③ 広域的な観光コンテンツ（例：朝鮮通信使等）の活用
- ④ SNS等を活用した海外向け情報発信

## 3. ロードマップ

項目	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）
体験イベント等	企画・調整	実施	
国内外からの誘客促進	企画・調整	プログラム開発・実施	



（イベント事例：兵庫津で踊る！）



（兵庫津ミュージアム外観）

# ひょうご楽市楽座を活用した障害福祉サービス事業所で 作られた商品販売会の開催～誰一人取り残されない「ユニバーサルひょうご」の実現～

福祉部

## 1. 事業概要

万博期間中に設置される「尼崎万博 P & R 駐車場」利用者（最大約 1 万人/日）を主なターゲットにその隣接地で兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を図る「ひょうご楽市楽座」が開催される。

その機会に、県内障害福祉サービス事業者の取組みを幅広く P R し、更なる認知度向上を図るため、障害福祉サービス事業所で作られた商品の販売会を実施し、障害者の工賃向上や社会参加へ繋げる。

## 2. R7年度実施内容【0.4百万円】

(1)期 間 9月の土日（計8日間）16:00～21:00

(2)場 所 尼崎フェニックス事業用地（「尼崎万博 P & R 駐車場」隣接地）

(3)内 容 県内の障害福祉サービス事業所で作られた商品をNPO法人兵庫セルプセンターが集約し販売する。



## 3. ロードマップ

項 目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
商品販売会の実施			9月 商品販売会の実施

# 障害者芸術作品の魅力を広く発信！ ～障害者芸術作品巡回展の開催～

## 1. 事業概要

大阪・関西万博を契機として兵庫県に訪れる国内外の来場者や県民に、兵庫の障害者芸術作品の魅力を発信するため、県内各地で障害者芸術作品の巡回展を開催する。

## 2. R7年度実施内容【1百万円】

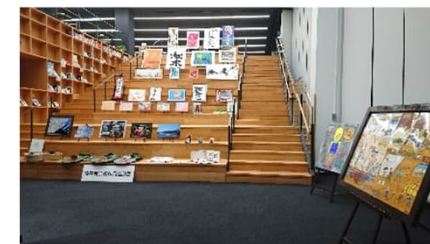
### (1) 目的

- ① 障害者芸術作品の展示機会・鑑賞機会の充実により、障害者芸術の認知度の向上と障害者の社会参加の促進を図る。
- ② 巡回展会場の施設管理者や展示団体等との協力により運営し、今後の自立的な展示活動につなげ、県内各地での障害者芸術展の開催につなげる。



### (2) 内容

- ① 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」入賞作品や、巡回地域の障害福祉事業所等で制作された作品を会場の規模に応じて10～30点程度展示
- ② 令和7年度は、これまで巡回展を開催していない市町、圏域を中心に開催（15か所予定）



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
障害者芸術作品展の開催	県内各市町あるいは圏域での開催 開催数（10市町）	開催数（12市町）	未開催市町・圏域での開催

# 多様な人々が安心して万博に参加・来県できる環境づくり

～誰一人取り残さない「ユニバーサルひょうご」の実現～

福祉部

【再掲】

## 1. 事業概要

2025年大阪・関西万博の開催に伴い、兵庫県を訪れる国内外からの多様な人々に対する県民のホスピタリティ向上を図り、安心して万博に参加・来県できる環境づくりを推進し、誰一人取り残さない「ユニバーサルひょうご」の実現を図る。

## 2. R7年度実施内容【13百万円】

### (1)ひょうごから発信！みんなの声かけ運動の普及強化【4百万円】

ユニバーサルひょうご普及啓発強化員による普及啓発、ヘルプマークの普及

### (2)みんなが輝く「ユニバーサルひょうご」出前講座【2百万円】

県民のホスピタリティ向上のための出前講座を実施（一般・学校・企業等）

### (3)観光事業者等向け手話講座、安全確保実践研修、セミナー【7百万円】

観光業従事者等を対象に手話講座、視覚障害者の安全確保実践研修、盲ろう者の社会参加促進セミナー等を実施

### (4)ひょうご・ユニバーサルデイの開催【0.5百万円】

多様な人々が活躍できる社会・だれ一人取り残さないユニバーサル社会に関する県民参加型のイベント（講座、体験会、展示販売等）を一体的に開催  
【開催日】8月9日（土）【場所】尼崎市記念公園ベイコム総合体育館  
※ひょうご・ヒューマンフェスティバル等と同時開催



## 3. ロードマップ

項目	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）
①普及啓発の強化	ユニバーサルひょうご普及啓発強化員による普及啓発、ヘルプマークの普及		ひょうご・ユニバーサルデイの開催
②出前講座	出前講座の実施と、受講者による地域や職域での実践活動の促進		
③手話講座、実践研修、セミナー	観光事業者等向けの手話講座、視覚障害者の安全確保実践研修、盲ろう者の社会参加セミナー		

## 1. 事業概要

大阪・関西万博に向けた友好姉妹都市等との交流促進事業や、海外事務所の広報・プロモーション活動等により、フィールドパビリオンのPR及び誘客促進を図る。また、草の根国際交流等を促進することで、海外からの誘客促進に向けた機運醸成と交流活動の強化を推進する。

万博期間中には、友好州省訪問団のフィールドパビリオンへの誘客を図るとともに、国際フロンティア産業メッセ「国際ゾーン」を設置し、海外展開セミナー等を実施、経済交流の促進を図る。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

- (1) 大阪・関西万博に向けた友好姉妹都市等との交流促進事業（2025(R7)年）【3百万円】  
フィールドパビリオンへの誘客促進を図るため、友好姉妹州省等に対するプロモーションを実施
- (2) 海外事務所における広報・プロモーション（2023(R5)年～2025(R7)年）【万博推進局で予算計上】  
旅行博等を通じた誘客促進等に向けて、海外事務所における広報・プロモーション活動を強化
- (3) 草の根国際交流等の促進を通じたPR（2023(R5)年～2025(R7)年）【既定経費対応】  
草の根国際交流（スポーツ、文化、青少年等）や、二国間交流を誘客につなげるため、関係市町・団体における交流事業の活性化を促進
- (4) 友好姉妹州省からの訪問団受入と2025国際フロンティア産業メッセ「国際ゾーン」の展開（2025(R7)年）【既定経費対応】  
友好州省訪問団のフィールドパビリオン体験を支援するほか、2025 国際フロンティア産業メッセにて「国際ゾーン」を設置し、友好州省のPR展示などを展開

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1) 大阪・関西万博に向けた友好姉妹都市等との交流促進事業	訪問団受入		
(2) 海外事務所における広報・プロモーション	海外事務所が各種イベント等で実施		
(3) 草の根交流等の促進を通じたPR	関係市町・団体との連携強化		
(4) 友好姉妹州省からの訪問団受入 国際フロンティア産業メッセ「国際ゾーン」の展開	企画立案 → 実施		

## 1. 事業概要

2025年大阪・関西万博や神戸空港国際化などインバウンド誘客機会の増加を見据え、体験型コンテンツの新規造成やさらなる磨き上げを行うとともに、ひょうごフィールドパビリオンとも連携し、本県への誘客促進を図る。

## 2. R7年度実施内容【30百万円】

### (1) 体験型コンテンツの新規造成および磨き上げ【4百万円】

知的好奇心の高い層に訴求する体験型コンテンツを新規に造成する。また、新規・既存コンテンツに対して、観光本部ツーリズムプロデューサー等の現地指導により、付加価値を高め誘客が期待できるコンテンツに磨き上げを行う。

### (2) スポーツツーリズムの推進【4百万円】

ワールドマスターズゲームズ2027関西を見据え、サイクルツーリズムなどスポーツを楽しむコンテンツを造成し、スポーツに関心のある層の誘客に取り組む。

### (3) 誘客促進【22百万円】

造成したコンテンツを商談会などで販売支援を行うほか、様々な媒体を用いてプロモーションを行い、本県への誘客を促進する。

- ① コンテンツのデジタル素材集の作成
- ② インフルエンサーを活用したプロモーションの実施
- ③ 体験予約サイトへの登録支援
- ④ 商談会等への参加



(写真)有馬温泉での現地指導



(写真)現役サイクルガイドによる現地指導

## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
体験型コンテンツの造成	体験型コンテンツの新規造成・磨き上げ		
スポーツツーリズムの推進	サイクリングコースの造成・ツアー販売		スポーツコンテンツの造成・販売
誘客促進	販売支援（体験予約サイトへの登録、素材集の制作 等）、プロモーション		
	受入環境整備（多言語化、キャッシュレス対応 等）		万博開催 成果検証



## 1. 事業概要

関西観光本部と連携し、県域を越えた広域観光コンテンツを造成しプロモーションを実施することにより、大阪・関西万博の来場者に対し、本県への誘客につなげる。万博のテーマ等を踏まえたコンテンツ造成・旅行商品化を進め、プロモーションを行うほか、観光情報や安心・安全情報の提供等、旅ナカ・サポート環境の整備など、一連の事業を2023年度から2025年度の3か年において集中的に実施する。

## 2. R7年度実施内容【5百万円】

- (1) EXPO関西観光商品の造成  
SDGsや自然・伝統などのテーマを踏まえた「EXPO関西旅行商品」を造成し、販売
- (2) リアル・デジタルプロモーション  
万博および「関西」の認知度向上と関西への来訪意欲の向上につなげるため、国内外での商談会への出展やファムトリップ、WEB・SNSを活用したプロモーションなどを実施
- (3) 旅ナカ・安心サポート  
来訪者の快適な関西観光の実現を支援するため、万博会場内での案内に加え、関西の広域観光デジタルマップの構築や通訳案内士等の知識向上等に取り組む
- (4) 関西広域観光情報ゲートウェイの構築  
観光関連情報に加え、飲食、宿泊、災害情報、交通、万博情報などワンストップで提供できるシステムを構築

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
EXPO関西観光商品の造成	体験型コンテンツ造成・モデルルート作成		販売
リアル・デジタルプロモーション		商談会への出展、SNSでの情報発信等	万博開催
旅ナカ・安心サポート	関西広域観光デジタルマップ構築		デジタルマップ公開・PR 万博会場での観光PR
関西広域観光情報ゲートウェイ		システム構築	LP公開

## 1. 事業概要

万博期間中に開催される「ひょうご楽市楽座」に、県産品のブースを出店し、物販及び試食・試飲コーナー等を設けることにより、県外からの万博来場者を含め、多くの方々に兵庫五国の県産品をPRし、売上向上に繋げる機会とする。

## 2. R7年度実施内容【9百万円】

### (1) 県産品ブース出店 【9百万円】

「ひょうご楽市楽座」に1ブース出店し、スタッフを配置して、「五つ星ひょうご」選定商品をはじめとする県産品の物販コーナー及び試食・試飲コーナー等を設置する。

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
県産品ブース出店			ブース出店

<会場イメージ>



<出店ブースイメージ>



## 1. 事業概要

大阪・関西万博の機会を捉え、フィールドパビリオンに認定されている県産食材生産者等と交流するイベントを一定期間開催し、産地への訪問や食材の理解につなげる。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### ・外食産業と連携した産地交流型の食材PR【2百万円】

フィールドパビリオンに認定されている品目等を中心とした県産食材を使った料理を提供するフェア及び生産者との交流イベントを開催し、食材の理解や産地への訪問につなげる。



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
フェア及びPRイベント			レストランフェア

## 1. 事業概要

“但馬牛” や“但馬牛と人” が育んだ文化・歴史などについて情報発信する「但馬牛博物館」と、神戸ビーフの魅力や美味しさの秘密を発信する「神戸ビーフ館」という2つの情報発信拠点が協力、連携したイベントを実施することで、一体的・総合的な但馬牛・神戸ビーフの情報発信体制を構築する。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

### (1) フィールドパビリオン但馬牛博物館の展示物活用事業

但馬牛博物館においてR6年に更新した展示物を活用し、世界農業遺産に認定された地域の取組について情報発信

### (2) 但馬牧場公園機能強化事業【2百万円】

#### ①フィールドパビリオンのプレミア・プログラム

(「知りたい、食べたい、触れてみたい！黒毛和牛のルーツ但馬牛」) の実施

#### ②世界農業遺産「人と牛が共生する美方地域の伝統的但馬牛飼育システム」の情報発信

#### ③但馬牛博物館の展示物の多言語対応、校外学習の受入

#### ④「人と自然の博物館」との共同イベントの実施

#### ⑤万博会場等での情報発信

### (3) 但馬牛・神戸ビーフ発信力強化事業【1百万円】

#### ①神戸ビーフ講座、神戸ビーフキッズセミナーの開催

#### ②但馬牛・神戸ビーフ応援大使によるPR

#### ③万博会場等での情報発信



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
フィールドパビリオン但馬牛博物館の展示物活用事業		展示物の更新	
		世界農業遺産「人と牛が共生する美方地域の伝統的但馬牛飼育システム」の情報発信	
但馬牧場公園機能強化事業	各プログラムの実施	各プログラムの実施	各プログラムの実施
但馬牛・神戸ビーフ発信力強化事業	プログラムの連携を図り、事業内容をブラッシュアップ		

## 1. 事業概要

県産酒米で醸された日本酒のオリジナル商品開発やコンテスト出品等を通じて国内外での評価を高め、大阪・関西万博を見据えたインバウンド需要の掘り起こしを図り、近年伸びている日本酒輸出のさらなる促進を図る。

## 2. R7年度実施内容【4百万円】

### (1) ひょうごの酒米・酒海外インバウンド需要拡大支援【1百万円】

大阪・関西万博での県産酒米を使用した輸出向け商品の試飲会を開催し、県産酒米を使用した日本酒の認知度向上とインバウンド需要の拡大を図る

### (2) 輸出向け日本酒商品開発支援【2.5百万円】

訪日外国人や輸出向けの県産酒米を使用したオリジナル商品の開発



海外でのコンクール審査会

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
ひょうごの酒米・酒海外インバウンド 需要拡大支援			試飲会開催
輸出向け日本酒商品開発支援	製品開発支援	海外コンクール出展	イベント出展

## 1. 事業概要

港湾施設を機能強化し、旅客船やスーパーヨットの受入れ環境の充実により、万博を契機に兵庫県域の大阪湾ベイエリアに人を呼び込む

## 2. R7年度実施内容【20百万円(内数)】

### ・新西宮ヨットハーバー【ビジターバース】

(1) スーパーヨットの受入れに向けた取組

- ①引き続き、誘致活動を展開
- ②受入れ環境のさらなる改善 (ビジターバース改良)



### <参考> R6年度実施内容

- ・淡路交流の翼港  
浮棧橋の改良や護岸の高上げ等の周辺整備
- ・新西宮ヨットハーバー【ビジターバース】  
老朽化した電気設備等の改修



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
①淡路交流の翼港	設計 ・浮棧橋改良	工事 ・護岸嵩上げ等の周辺整備	
②新西宮ヨットハーバー【ビジターバース】	計画策定・設計	工事 ・電気設備等改修	・引き続き、誘致活動を展開 ・受入れ環境のさらなる改善

## 1. 事業概要

兵庫県立都市公園の魅力アップと、関係団体や周辺施設と連携した企画・運営の実施及び多言語デジタルガイドの導入により、万博訪問客を呼び込む

## 2. R7年度実施内容【1百万円】

### (1) 有馬富士公園・舞子公園

- ・有馬富士公園の自然や芸術、舞子公園の景観や歴史等各公園の特徴を活かしたプログラムやイベントを実施

### (2) 尼崎の森中央緑地・舞子公園・淡路島公園【1百万円】

- ・多言語デジタルガイドアプリの運用
- ・Hyogo Free Wi-Fiの運用開始

### (3) 夢舞台等

- ・シンガポール植物園と連携した展示により、温室の新たな魅力を創出し、万博に向けた集客を強化
- ※R6に老朽化対策として、空調機器・熱源設備の設備更新等を実施



舞子公園 旧武藤邸 ジャズライブ (舞子公園)



風のミュージアムで開催した「元気のぼり」 (有馬富士公園)



淡路夢舞台温室

## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
(1) 有馬富士公園・舞子公園	イベント・ツアー企画	イベント・ツアー実施	イベント・ツアー実施
(2) 尼崎の森・舞子公園・淡路島公園	アプリ開発・サイン設置	海上プロムナード美装化工事	アプリ運用開始
(3) 夢舞台等		Hyogo Free Wi-Fi設置・運用開始	開館

## 1. 事業概要

国際園芸造園博「ジャパンフローラ2000」の開催から25年の節目を迎え、2010年以降、5年毎の花みどりフェアを通じて培ってきた「人と自然の持続的な共生のあり方」をレガシーとして継承・発展させるとともに、万博の機会を捉えて国内外に効果的に発信していく。

## 2. R7年度実施内容

大阪・関西万博のイベントとして、淡路花博25周年記念花みどりフェアを実施

- (1) 期 間 令和7年3月20日（木・祝）～4月27日（日）〔39日間〕
- (2) メイン会場 島内3市
  - ① 淡路会場(淡路夢舞台、国営明石海峡公園)
  - ② 洲本会場(洲本市中心市街地)
  - ③ 南あわじ会場(淡路ファームパーク イングランドの丘)
- (3) 開催テーマ 「自然と生きる、いのちをつなぐ淡路島」
- (4) マスコットキャラクター 「ゆめはっち」

「ジャパンフローラ2000」のマスコットキャラクター「ユメハッチ」の深化版

- (5) 主 催 淡路花博25周年記念事業実行委員会



淡路会場  
(国営明石海峡公園等)



洲本会場  
(洲本アルチザンスクエア等)



花みどりフェアマスコットキャラクター  
ゆめはっち

「ゆめはっち」



南あわじ会場  
(淡路ファームパーク イングランドの丘)

## 3. ロードマップ

項 目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
企画委員会・実行委員会 計画等検討 広報活動等	設置 基本計画	随時実施 実施計画 実施設計 会場整備 広報・協賛活動 等	フェア 開催 (3/20～ 4/29) 実績報告



## 1. 事業概要

地域に点在する古民家を地域交流拠点等へ改修する工事費を支援することで地域の活性化を図る。アフター万博に向けた事業として支援を拡充し、万博を機に兵庫県に興味を持った方への更なる観光客の誘客や移住促進につなげる。

## 2. R7年度実施内容【46百万円】

- 古民家改修工事費支援の予算規模を拡充し、更なる観光客の誘客や移住促進につなげる（参考R6:26百万円）

### ● 古民家改修工事費支援

- 伝統的木造建築技術により建築された※ 住宅又は歴史的建築物

※ 昭和25年の建築基準法施行日前に建築されたもの

#### 補助対象の一例

- 柱梁に接合金物を使わず、屋根を和瓦で葺いた住宅
- 県の景観条例で景観形成重要建造物に指定されている住宅



地元の農畜産物を使用した飲食店・物販店に改修した事例



ホテルに改修した事例



改修した古民家での読み聞かせイベント

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
古民家改修工事費支援	改修支援		受付・審査 (4月中旬～12月末) 工事・報告 (2月末まで)

## 1. 事業概要

国内外から多く来場者が見込まれる2025大阪・関西万博を契機とし、兵庫の魅力発信や活性化のため、社会教育施設において、各種事業を展開する。

## 2. R7年度の実施内容【7百万円】

(1) 年間を通じた大学生ボランティア（ヒョーゴ・ミュージアム・サポーターズ）による広報活動【3百万円】

- ① サポーターズの募集、サポーターズミーティングの開催
- ② SNS、ホームページの運営、マガジンの発行
- ③ 施設の魅力向上や情報発信など活性化を図る取組の企画・提案
- ④ 万博会場、イベント会場および美術館において広報活動

(2) 県立社会教育施設の魅力発信・集客力向上につながる取組を検討・実施【4百万円】  
全施設をつなぐ「デジタルスタンプラリー」等の実施

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
HYOGOミュージアム魅力発信プロジェクト	事業推進会議、サポーターズ募集・選考 → 展開(全体ミーティング(随時)、施設広報、企画提案・実施、等)		
	Instagramやnoteを活用した各施設の魅力発信		
ヒョーゴ・ミュージアム・サポーターズによる 広報活動		特設サイト開設・タブロイド紙の発行	万博会場・フィールド・パビリオン・美術館での広報

## 1. 事業概要

大阪・関西万博にフィールドパビリオン体験プログラムに認定されている兵庫県立考古博物館の古代体験を充実するため、加西分館（古代鏡展示館）の古代鏡を活用した展示や出張講座等を県内5箇所で巡回して開催し、所蔵品の魅力を効果的に周知。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1)巡回展示の実施【1.2百万円】

県内5箇所を会場に、館蔵品の中から優品約10点を展示する巡回展示を開催

### (2)学芸員による巡回講座の実施【0.4百万円】

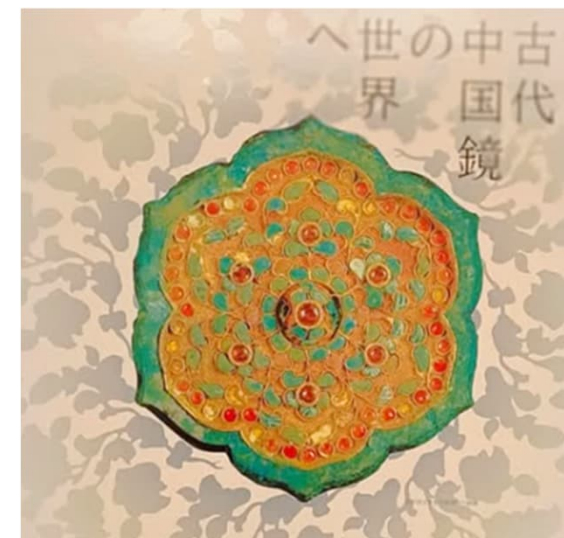
巡回展示に併せて、学芸員が各会場に関連する講座、展示解説を開催

### (3)ワークショップの実施

古代中国鏡に関連するワークショップ「金属で鏡をつくろう」を開催

### (4)PRポスター・チラシの作成・配布等広報【0.1百万円】

PRポスター・チラシを作成し、巡回展示開催地域の施設に配布



〔巡回展示スケジュール（案）〕

施設名	2025年							
	4	5	6	7	8	9	10	11
南あわじ玉青館(南あわじ市)	■				■			
県立考古博物館(播磨町)	■				■			
兵庫陶芸美術館(丹波篠山市)	■		■		■			
古代あさご館(朝来市)	■		■		■			
県立兵庫津ミュージアム(神戸市)	■				■			

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
県内5箇所での巡回			事業実施

# 県立コウノトリの郷公園「放鳥20周年」 「大阪・関西万博」郷公園魅力創出事業

教育委員会事務局

## 1. 事業概要

大阪・関西万博開催を機に、観察広場の展示方法を刷新し、来園意欲を醸成するような体験型展示ができるよう環境や仕組みを整備することで、インバウンド含め新たな来園者獲得を図り、来園者に対しての普及啓発の取組みをさらに進めていく。

## 2. R7年度実施内容【12百万円】

### ・観察広場体験型展示環境整備

コウノトリを近くから観察でき、給餌体験やコウノトリを育む自然環境を身近に体験できるよう、観察広場内に給餌用ケージや遊歩道を整備し、コウノトリの生態や野生復帰事業について学習できる環境を整える。

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
観察広場体験型展示環境整備			工事 施工  整備完了・運用開始



整備予定箇所

# ミュージアムロード魅力発信事業の実施

## 1. 事業概要

2025年大阪・関西万博において、兵庫県内の主要会場となる兵庫県立美術館を含むミュージアムロードの魅力の磨き上げや発信を行うことにより、周辺地域での万博開催への機運醸成を図る。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

- (1) (仮称) ミュージアムロード連絡調整会議の設置【0.1百万円】  
ミュージアムロード関係者（県、神戸市、沿道の企業、地元住民団体等）が、沿道の活性化に向けた課題等を協議する会議体を設置（年2回程度開催）
- (2) (仮称) ミュージアムロードポータルサイト（ホームページ）の作成【1.7百万円】  
沿道の野外アート作品、美術館等の施設やイベント情報を紹介するホームページを作成
- (3) 野外オブジェ等への二次元コード掲示によるホームページへの誘導【0.7百万円】  
上記ホームページ内の野外アート作品の紹介ページにリンクする二次元コードが印字されたプレートを作成し、野外アート作品の銘板等に掲示
- (4) ガイドツアー【0.3百万円】  
沿道のパブリックアート作品等を専門家のガイド付きでめぐるツアーを実施
- (5) 先進事例調査【0.1百万円】  
今後の事業展開の参考とするための先進事例地の現地調査の実施



ヤノベケンジ《Sun Sister》2015年  
(令和6年11月補修工事完了)



ミュージアムロード沿道の賑わい

## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
ミュージアムロード 魅力発信事業	フォトラリー	野外アート補修	講演会
	ガイドマップ作成		リニューアルした野外アートの展示 (R6補修分)
	トークイベント	ワークショップ	ワークショップ
	SNS動画作成・配信		連絡協議会
			連絡協議会
			HP開設、作品へプレート取付、 先進事例調査
			ガイドツアー

# 阪神臨海部での次世代モビリティの社会実装

企画部、産業労働部、  
環境部、土木部、  
阪神南県民センター

## 1. 事業概要

空飛ぶクルマのデモフライト用暫定ポート開設に伴い、万博開催期間中に実証実験が進められることや、民間事業者が物流トラックの自動運転実証実験を臨海部で計画していることなどを踏まえ、臨海部を次世代モビリティの社会実装の場であることを全国に発信する。

また、今後増加が予想されるFCトラック・バスにも対応した水素ステーションの整備を促進し、次世代モビリティが走行する環境先進地域としての阪神臨海部をPRする。

## 2. R7年度実施内容

- (1)空飛ぶクルマの社会実装への取組
- (2)物流トラックの自動運転実証実験
- (3)水素ステーションの整備促進



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
空飛ぶクルマのデモフライト		関係者との協議・調整・試験飛行	
物流トラックの自動運転		現地調査	物流トラックの自動運転実証実験
水素ステーションの整備促進		関係者との協議・調整	

## 1. 事業概要

マリンスポーツに適した環境や活動拠点がある阪神臨海部の特性を活かし、官民協働で地域が一体となり、競技団体等の交流や大会開催時の賑わい支援等に万博を契機として取り組むことにより、マリンスポーツの拠点としての知名度をエリア全体で向上させ、観光資源化を図る。

## 2. R7年度実施内容【0.7百万円】

- (1)関係者連絡会の開催【0.1百万円】  
一般的なPRに向けた検討や民間団体とのネットワークづくりを実施
- (2)イベント開催・賑わいづくり支援【再掲】  
「阪神南ふるさとづくり応援事業」を活用  
(万博枠：30万円/件)
- (3)マリンスポーツ体験会の開催【0.6百万円】  
マリンスポーツ未経験者を対象に開催し、  
競技人口の増加を促進



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
SNS動画投稿・フットコンテンツ		コンテンツ開催・展示会	
大会開催時賑わい支援		大会開催時のイベント開催・賑わいづくり支援(随時)	
関係者連絡会議		連絡会の開催	

## 1. 事業概要

大阪・関西万博の開催に合わせ、阪神南地域の特徴・資源を活かしつつ、内外から人を呼び込む様々な交流や賑わいの創出に向けた取組に対する支援を実施。

## 2. R7年度実施内容【1百万円】

(1)大阪・関西万博に合わせた交流促進支援【1百万円】

※ 阪神南ふるさとづくり応援事業に万博枠を設定

### 【事業例】

マリンスポーツによる地域振興イベント

尼崎運河の水辺空間の魅力発信

インバウンド誘客を図る体験型・周遊滞在型のプログラムの実施

### ①補助金額

上限30万円（補助率：定額）

### ②審査方式

審査会による書類審査及びヒアリング審査



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
募集・審査	募集 審査会	募集 審査会	募集 審査会
賑わいづくり支援	随時	随時	随時



## 1. 事業概要

温室効果ガスの産業排出の多い臨海部の工場地帯において、企業による脱炭素化の取組を推進し、環境と産業が共生する新たなベイエリアの発展をめざすとともに、万博会場外駐車場施設等において、地域の脱炭素化推進企業の取組を発信する。

## 2. R7年度実施内容

- (1) 「森と人と水が共生する」まちづくりに地域一体で推進してきた「尼崎21世紀の森構想」の取組成果の発信と環境学習の拡充【再掲】
- (2) 企業の省エネ・再エネ化に向けた設備導入支援
- (3) 兵庫県水素ステーション整備促進協議会への参画



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
環境学習の推進 省エネ・再エネの取組支援 オープンファクトリー展開支援 路上駐車等の課題解決 推進企業の取組発信		取組成果の発信、環境学習の実施	
		取組支援の検討・実施	
			取組の発信

## 1. 事業概要

尼崎万博P&R駐車場などへのアクセス道路や案内標識を整備し、万博を契機に兵庫県を訪れる方々のためにアクセス道路の環境改善を図る。

## 2. R7年度実施内容

- ・兵庫県を車で訪れる方々の円滑な交通の確保に向けた万博協会との情報共有
- ・尼崎万博P&R駐車場周辺の信号調整等(県警・万博協会)

<参考> R6年度実施内容 ※対応はR6年度で終了済

### (1) アクセス道路の環境改善

- ① 舗装修繕  
わだち、クラックなど損傷の激しい県道の舗装修繕
- ② 区画線復旧  
区画線が消えかけている県道の区画線復旧
- ③ 交通対策  
アクセス道路の交差点の付加車線の延長(万博)

### (2) 尼崎万博P&R駐車場への案内標識の設置



区画線復旧



標識柱添架

場外駐車場への案内標識



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
アクセス道路の環境改善		工事	万博協会と情報共有
案内標識の設置	案内標識の設置位置及び表示内容協議	案内標識の設置	

【再掲】

## 1. 事業概要

近年世界的に再評価されている、阪神間モダニズムの文化風土を背景に芦屋で発祥した前衛美術グループ「具体」の魅力をはじめ、フィールドパビリオンに認定されている西宮の酒蔵や尼崎城など、阪神南エリアの個性豊かなコンテンツの魅力を発信することにより、認知度向上や万博来場客の地域への誘客を図るとともに、地域のブランド力向上に繋げる。

## 2. R7年度実施内容【8百万円】

### (1)「具体」美術による地域ブランド力向上【4百万円】

- 「具体」魅力発信推進委員会の助言等を踏まえた各種魅力発信事業の実施
- ・阪神間の美術館による「具体」連携展の開催
  - ・「具体」が活動した場所や足跡を紹介するプロモーションビデオの作成・発信
  - ・「具体」の魅力を体感できる体験ツアーの実施 等

### (2) 阪神間モダニズムの魅力を発信する広報活動【1百万円】

若年層をターゲットに、インスタグラマー等を活用した広報活動の実施

### (3) 地域資源を活用した地域振興【3百万円】

日本酒等の地域資源を活用し、飲食業の活性化や交流人口の増加に繋げる取組を実施



100年続けるアート「平和の証」  
(瓶投げアート公開制作)

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
具体魅力発信委員会	美術館の連携、マップ作成や関連イベントの企画・運営への助言		
具体による地域ブランド力の向上	・デジタル版マップ作成・追加・情報更新 ・まち歩きイベント開催		・美術館の「具体」連携展 ・体験ツアーの実施
機運醸成イベントの開催		万博プレイベントの開催等	万博イベントの開催

【再掲】

## 1. 事業概要

古くから水運に利用されてきた尼崎運河は、尼崎臨海部の貴重な財産であり、尼崎21世紀の森構想が掲げる「森と人と水が共生する」まちづくりを推進するため、地域や市民との協働により運河を核としたその魅力を発信する。

## 2. R7年度実施内容【5百万円】

### (1) 尼崎運河魅力アップ事業【3百万円】

地域の魅力を発信するウォーキングラリーの開催、新たなクルーズルートの開拓、  
尼崎運河の拠点整備・修繕

### (2) 環境学習の新たな展開【2百万円】

企業・市民団体等との連携の場「企業版森の会議」の継続開催、  
環境学習フォーラムの継続開催



尼崎運河魅力アップ（クルーズ）

## 3. ロードマップ

項 目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
魅力ある水辺空間の創出	尼崎運河クルーズ社会実験、 SUP拠点整備	尼崎運河クルーズの本格 実施、運河賑わいイベント による万博の機運醸成	尼崎運河クルーズの本格 実施、万博と連動した運河 賑わいイベントの展開
尼崎運河の拠点整備、環 境学習の推進	尼崎運河の諸元調査、環境学 習フェスティバル実施	尼崎運河の拠点整備・修繕及び環境学習の新たな展開	

## 1. 事業概要

阪神北地域のテーマである「共創（コ・クリエーション）」や創造的再利用「アップサイクル」などの新しい取組を推進するため、民間の力も含めた多様なステークホルダーとの対話や連携によるネットワークづくりを進め、「阪神北SDGsプロジェクト」として具体的な取組を展開し、ひょうごSDGs Weekや大阪・関西万博の機会を捉えて発信する。

## 2. R7年度実施内容【2百万】

### (1) SDGsサステナブルチャレンジ

県民局若手職員チームと学生が中心となり、民間企業等と連携しながら、地域でSDGsの実践活動を推進するためのネットワークをつくり、継続的な取組につなげるプロジェクトを展開

#### ① 阪神地域SDGsネットワーク会議の開催

県民局若手職員、学生、企業など多様なステークホルダーがつながり、連携して地域課題に応じた取組等を検討し実践活動につなげる

#### ② SDGs実践活動の実施

ひょうごSDGs Week期間を中心に、リユースプロジェクトやフードドライブなどの活動を実施

#### ③ 阪神地域SDGsネットワーク会議+（プラス）の開催

新たな団体・企業等や地域住民にも参加を呼びかけ、ネットワークから生まれた取組み等を紹介し、参加者同士が交流を図ることで、SDGsの輪をさらに広げる

### (2) 公民連携アップサイクルチャレンジ

ひょうごフィールドパビリオン「価値の手直し展」（県立人と自然の博物館）や地元大学生と連動し、阪神北地域で進められる食に関するアップサイクルの取組を広く発信

#### ① アップサイクル体験イベントの開催

阪神産黒大豆枝豆の規格外品を使用した加工品の試食や黒大豆枝豆さやもぎ体験等を通じて、アップサイクルの価値を実感してもらえるイベントを実施

#### ② 大学生と連携したアップサイクルの取組み支援

大学、学生等と連携し、阪神産農作物等のアップサイクルの取組みを推進し、SNS等を通じて広く発信



リユースプロジェクト



阪神産黒大豆枝豆規格外品加工品

## 4. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	
SDGsサステナブルチャレンジ 公民連携アップサイクルチャレンジ		企画 検討	事業 実施	効果 検証

# 阪神北☆夢づくり応援事業の拡充 万博・アフター万博の阪神北地域の交流促進支援

## 1. 事業概要

阪神北県民局では、地域資源を活用した地域資源の課題の解決や内外の交流促進など、自発的に取り組む活動団体のスタートアップ事業として「阪神北☆夢づくり応援事業」を実施している。

令和6年度には、大阪・関西万博を契機として「阪神北地域の魅力再発見ツアー」を実施し、ひょうごFPの情報発信と磨き上げに取り組んだが、令和7年度はフォローアップとして「阪神北☆夢づくり応援事業」を拡充し、ひょうごFPの地域資源としての定着、多彩な地域資源を活かした管内外の交流を促進する。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1) 阪神北☆夢づくり応援事業の拡充【2百万円】

(大阪・関西万博に向けた交流促進支援)

※ 阪神北☆夢づくり応援事業に万博枠を設定

#### 【事業例】

- 川西黒川地区や宝塚西谷地区などの「里山」の魅力発信
- 伊丹の酒蔵通りで楽しめる日本酒の魅力向上につながるイベントの企画・運営
- インバウンド誘客を図る体験型・周遊滞在型プログラムの実施

#### ① 補助金額

上限20万円（補助率：定額）

#### ② 審査方式

審査委員・事務局による書類審査及び審査会による協議



R6実績  
(FPツアーチラシ)



R6実績  
(第1回FPツアー)

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
阪神北☆夢づくり応援事業 (万博枠)			説明会 募集 審査 交流促進 支援

## 1. 事業概要

令和7年開催の「大阪・関西万博」を契機に、アフター万博においても「ひょうごフィールドパビリオン」などを含めた阪神北地域の魅力が伝わるプロモーション動画の制作を行い、観光プロモーションを実施することにより、インバウンドのひょうご北摂地域への来訪を促す。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1) インバウンド向けプロモーション動画の制作

単なる観光ではなく、ひょうご北摂地域のオンリーワンの魅力やひょうごFPの地元根付いた体験などによる本物感等を伝え、インバウンドの誘客に結びつけるプロモーション動画を英語で制作する。

○全体コンセプトを設定し、テーマ別に3本（1本あたり15秒～30秒程度）の動画を制作する。

テーマ案：ひょうご北摂の里山、食と文化、温泉、アニメツーリズムなど

### (2) 広報発信

- ・プロポーザルでの提案により、海外での旅行博・プロモーション事業等での発信
- ・YouTubeへの投稿
- ・魅力いっぱいフェアや空港等での各種イベントにて放映
- ・阪神北県民局・阪神北地域ツーリズム振興協議会のホームページや、SNS等で発信



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
インバウンド向けプロモーション動画の制作/広報発信			<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">企画検討</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">事業実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">効果検証</div> </div>

## 1. 事業概要

2025年に開催される大阪・関西万博に向けて、特色ある「食」や「自然」、「歴史・伝統」等、東播磨地域の魅力を掘り起こすとともに、管内の「フィールドパビリオン」の取組を情報発信し、交流人口の拡大、万博に向けた誘客促進、機運醸成を図る。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

### (1) フォトラリーの実施【1百万円】

「みんなに自慢したい」「みんなに見てほしい」魅力を掘り起こし、地域への愛着や関心を高めるとともに、シビックプライドの醸成に繋げる。

### (2) ウェブサイト「まるごと東はりま」等での情報発信【2百万円】

#### ① みんなのイチ押しグランプリ

令和6年度に「まるごと東はりま」内で実施した「みんなのイチ押しグランプリ」を引き続き実施し、東播磨地域における「食」、「自然」、「歴史・伝統」各分野の観光資源を広くPRする。

#### ② WEB・SNSでの情報発信

地域の観光資源及び管内のフィールドパビリオンの取組について、「まるごと東はりま」やSNSにおいて情報発信を行い、広くPRする。



R6年度フォトラリーの応募写真



フォトラリーのチラシ



グランプリのポスター

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)		2025年度(R7)	
フォトラリーの実施	フォトラリー	フォトラリー	グランプリ	フォトラリー	グランプリ
情報発信	情報発信	情報発信			



## 1. 事業概要

東播磨特産の大麦(シュンライ)は、西日本有数の生産規模を誇る重要な地域資源である。令和6年度に、JAの大麦の受入れ体制が強化されたことから、麦類の販路を有するJA兵庫南と協力して、販路の多角化を図るとともに、地元のZ世代の意見を大きく反映させるため、県立農業高等学校と共同で大麦の風味や特性を活かした新商品開発を進め、大阪・関西万博へ向けて大麦の魅力を発信し、さらなる生産拡大へつなげる。

## 2. R7年度の実現内容【1百万円】

### (1) 販路多角化【0.7百万円】

#### ① 地元飲食店等と連携した販売促進及び販売促進フェア

JAと地元飲食店の連携による販売促進フェアなどでの商品PR、販路の多角化

#### ② 成果発表会の開催

生産者等に対する取組成果の情報共有による生産拡大に向けた意識醸成

### (2) 新商品開発【0.3百万円】

Z世代の意見を反映させた県立農業高校との連携による新商品開発・PR



大麦景観PRイベント



県農生開発の大麦スイーツ販売イベント

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1) 販路多角化	販路拡大対策		
	成果発表会	成果発表会	成果発表会
(2) 新商品開発	新商品開発・PR		

# 東播磨産農産物の魅力発信 ～大阪等でのマルシェ出店（展）～

## 1. 事業概要

東播磨地域では、イチジク、イチゴ、いなみ野メロン、トマト、キャベツ、スイートコーン、加古川和牛、ヘアリーベッチ米、加工品では加古川パスタなど多種多様な農畜水産物を生産している。この東播磨地域の豊かで多様な地域資源の認知度やブランド力の向上を図るため、都市部でのマルシェ出店（展）によるPR強化を図り、大阪・関西万博に向け国内外への魅力発信を推進する。



マルシェ出店風景（大阪市北区 扇町公園）

## 2. R7年度実施内容

- ・大阪・関西万博会場への民間事業者の出店における東播磨農畜産物の活用を通じた認知度向上
- ・マルシェ出店を契機とした東播磨Z世代農業者等による新規就農者や後継者同士の交流、情報共有



万博会場で活用予定の東播磨産食材例（鶏卵）

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
マルシェ出店等によるPR促進	大阪市内のマルシェへ出店（展） （東播磨産農産物PR支援）	大阪市内等のマルシェへ出店（展） （東播磨Z世代農業者等の農産物PR支援）	大阪・関西万博での 東播磨産食材のPR

# 「農・食」「伝統産業」「歴史・文化」が創る 北播磨ツーリズムの推進

## 1. 事業概要

北播磨の豊かな自然、多彩な農畜産物、伝統ある産業、歴史・文化等の地域資源を磨き上げながら、地域内外に魅力を発信し、交流人口や関係人口の拡大を図る。

## 2. R7年度実施内容【6百万円】

### (1)広域観光モデルコース体験ツアー・フォトコンテストの実施【2百万円】

令和6年度に作成した広域観光モデルコースを活用した体験ツアーや、コースの魅力が伝わるフォトコンテストなどのイベントを実施する。

### (2)VRによる観光PR

北播磨が誇る観光資源等を限りなく現実に近い臨場感をもって体験するVR動画により観光PRを行う。

### (3)ポータルサイト「ハートにぐっと北播磨」特集コンテンツの充実【3百万円】

観光ポータルサイト「ハートにぐっと北播磨」の特集コンテンツ（フィールドパビリオン、移住、サイクリング、ゴルフ、散策（フットパス））の充実を図るとともに、Instagram広告を活用してポータルサイトへの誘導を促し、北播磨地域の魅力を広く発信する。

### (4)ゴルフツーリズム助成事業【0.8百万円】

ゴルフを含む複数のフィールドパビリオン等体験型観光と宿泊をあわせた旅行を実施する旅行事業者を支援する。また、旅行事業者と連携し、北播磨の魅力をPRする。



体験ツアー（播州織工房館）

## 3. ロードマップ

項目	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）
①魅力ある観光・体験ツアーの創出、モデルコースの提供等	ツアーの創出 ボランティアガイドの登録	ツアーの創出・モデルコースの提供 ボランティアガイドの活用	モデルコースの体験ツアー・ フォトコンテストの実施
②VRによる観光PR	動画作成・PR	動画作成・PR	動画作成・PR
③サイクリング事業・ポータル サイト特集コンテンツの充実	サイクリングイベント	サイクリングコースのデジタルマップ 作成・供用	サイクリング事業を含むポータル サイト特集コンテンツの充実
④ゴルフツーリズム事業	外国人宿泊者の交通費を支援	ゴルフを含む宿泊旅行実施事業者に対する支援及び連携したPR	

### 1. 事業概要

山田錦（酒米）の生産量は、兵庫県が全国1位であり、約85%を北播磨地域で生産している。兵庫県産山田錦は酒造メーカーからの評価も高く、地域に誇る特産品であるが、日本酒の国内消費の低迷に伴い、山田錦の作付面積も減少傾向にある。

山田錦の担い手・後継者の育成・確保とブランド力の向上を図るため、日本農業遺産の認定に向けた取組や生産組織等に対する経営基盤強化支援、地域計画の策定・実践を通じて、持続可能な山田錦生産・産地（SDGs山田錦）をめざすとともに、大阪・関西万博に向け国内外への魅力発信を行う。

### 2. R7年度実施内容

#### (1)山田錦農業遺産認定PRイベント等実施

日本酒イベントや農業イベント等での山田錦農業遺産認定PRイベント等実施、北播磨「山田錦」語り部養成、世界農業遺産申請に向けた調査や申請に必要な動画素材の収集撮影の委託、申請書の英訳等準備等に取り組む。

※山田錦の作付がある神戸・阪神北県民局関係者と合同で実施

#### (2)山田錦の語り部講師派遣

山田錦の担い手・後継者の育成・確保と認知度・ブランド力の向上を図るため、山田錦の語り部による出前授業の実施や生産者講習会等への講師派遣を行う。



山田錦イベントでの日本農業遺産へのPR  
(R6年度 東条山田錦の里探訪ウォーク)

### 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
①日本農業遺産認定申請への調査・検討	調査・検討	日本農業遺産認定申請	記念シンポジウム・魅力発信
②山田錦の語り部講師派遣	出前授業・生産者等への講習会への講師派遣		

## 1. 事業概要

播磨中央公園リノベーション計画に基づき、「初心者から競技者まで対応した誰もが楽しめるサイクルスポーツの拠点整備」をテーマとした全長7.2kmのサイクリングコースを令和5年10月に完成させた。

今後、大阪・関西万博を見据えながら、地域内外の利用者の増加に取り組む。



同コースで開催された  
サイクルロードレース

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

- ・全国最大規模のサイクリングコースを生かして、アマチュア選手による大会からプロ選手が参加する全国規模の大会まで、様々なサイクルロードレースの誘致。
- ・サイクリングコースの利用者と集客の増加を目的として、コース認知度の向上を図る取り組みを進め、大阪・関西万博の期間中には、全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）等がロードレース大会を開催。

(1)実業団や学生ロードレース大会の誘致

(2)播磨中央公園でのサイクルロードレースを楽しむための観戦ガイド・案内チラシ作成等【3百万円】

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
大会誘致	供用開始	大会誘致	
観戦ガイド作成		観戦ガイド・案内チラシ作成等 集客準備	サイクリングイベント

## 1. 事業概要

加古川線（西脇市－谷川間）は、近畿のJRの路線で最も厳しい利用状況にある。路線の維持・活性化に向け、様々な利用促進の取組を行っているところであり、今後、大阪・関西万博を誘客のチャンスと捉え、より一層実効性のある利用促進に取り組むことが重要である。

そこで、北播磨県民局、丹波県民局、西脇市、丹波市などで構成する「JR加古川線利用促進協議会（仮称）」が、地域一丸となった効果的な事業を実施することにより、同線の更なる利用促進に繋げる。

## 2. R7年度実施内容【4百万円】

### (1)加古川線利用促進事業【2百万円】

「JR加古川線利用促進協議会（仮称）」を設立し、加古川線の利用促進に繋げる。

- ・駅前レンタサイクル（比延駅、黒田庄駅、久下村駅）で周遊できる「サイクリングコース」の作成
- ・フィールドパビリオンを巡る臨時列車（加古川－谷川）を運行し播磨地域と丹波地域をつないだ誘客を促進
- ・駅周辺イベントでJR加古川線への想いや願いを込めた「空飛ぶランタン」を実施
- ・「播州織中吊り広告」の車内掲示による鉄道利用促進の呼びかけ

### (2)加古川線リレールマルシェ等駅周辺イベント【1百万円】

日本へそ公園駅等の駅周辺で、地域と連携したマルシェ等を開催

### (3)駅周辺の賑わいづくり、地元意識高揚等に向けた「わが町考え隊」事業【0.7百万円】

SNSによる情報発信、ワークショップ等住民参加型イベントを開催



加古川線リレールマルシェ（比延駅）



加古川線カルチャー&フェスティバル「駅舎スタンプラリー」（日本へそ公園駅前）

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1)加古川線利用促進事業		協議会の設立	利用促進事業の実施
(2)加古川線リレールマルシェ等	リレールマルシェ等駅周辺イベントの開催		
(3)わがまち考え隊事業	わがまち考え隊事業の実施		

## 1. 事業概要

地域団体が地域の課題解決に向けた取組をより活発に行うことができるよう、地域主導のもと「地域づくり活動応援事業」の取組を進める。2025年大阪・関西万博の開催に合わせて、「ひょうごフィールドパビリオン」の展開を促進するため、「SDGs推進枠」を設置し、地域で展開するSDGsの取組や大阪・関西万博に関するイベント等を支援する。

## 2. R7年度実施内容【9百万円】

大阪・関西万博に向けた機運醸成や「ひょうごフィールドパビリオン」、SDGsに関する取組等を実施する地域団体に対して、特別枠を設置し支援を行う。

＜主な内容＞

### ①補助金

SDGs推進枠：1百万円

地域の特色あるスペースを活用したアートワークショップを開催し、新たな魅力を発信する取組

種を植えて、収穫し、食べるまでを一通り体験するプログラム



補助対象  
事業例



人間そっくりのかかしを展示し、地域の魅力を体験・発信するイベント

## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
①補助金		特別枠「万博推進枠」の設置	ひょうごFPとして本格実施

## 1. 事業概要

コロナ終息後、世界的にクルーズ需要が高まり、日本は旅行先として人気が高いことや、大団体の寄港による経済効果が大きいことから、最もPR効果が高いとされるクルーズ見本市「シートレード・クルーズ・グローバル」に昨年度に引き続き参加し、姫路港へのクルーズ客船誘致に努める。

更に、2025年度は大阪・関西万博により訪日外国人が増加することから、引き続き海外船社本社へのポートセールスによる誘致活動の強化を図り、寄港増加による地域活性化を目指す。



## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1)海外でのクルーズ見本市への参加【1百万円】

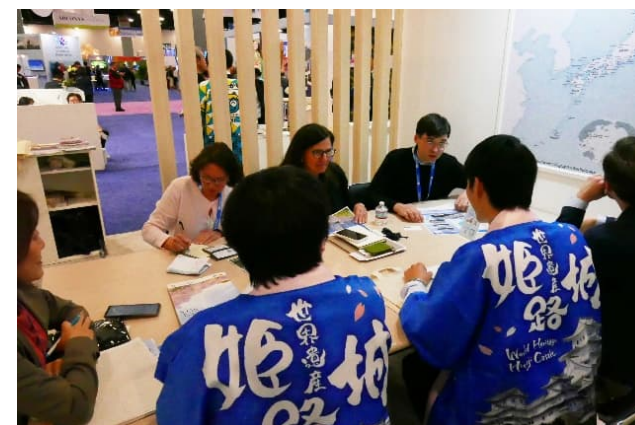
2025年4月にアメリカ合衆国マイアミで開催される「シートレード・クルーズ・グローバル2025」に参加し、引き続き世界各国の船社等関係者に姫路港の魅力やPRし、当港への寄港を促す。

\*シートレード：国交省港湾局、JNTO（日本政府観光局）、港湾管理者等が日本ブースを共同出展。世界クルーズ船社のトップが一堂に集い、講演や商談会等のセールスが繰り広げられる。

### (2)海外船社本社へのポートセールス活動【0.2百万円】

海外の旅行者が好む、フィールドパビリオンなどの特別感ある体験型寄港地観光をセールスポイントとして、海外クルーズ船社の本社訪問によるポートセールスを実施する。

また、海外船社本社のキーパーソンやツアー造成旅行業者等を本県に招き、姫路城をはじめ姫路港の寄港地観光の魅力やアピールするファミトリップの実施について検討する。



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
クルーズ見本市への出展		クルーズ見本市への出展	
海外船社本社の訪問		海外船社本社の訪問	
FAMトリップの実施(検討)			FAMトリップの実施(検討)



# 海の玄関口姫路港を起点とした瀬戸内周遊クルーズ

中播磨  
県民センター

## 1. 事業概要

大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催時に兵庫・岡山・香川にある様々な観光資源（姫路城、直島等）をうまくリンクさせ、外国人の誘客、周遊を促進させる。あわせて、姫路港の利用促進を図ることを目的に実施する。

## 2. R7年度実施内容（案）【4百万円】

外国人観光客の誘客に繋がる効果的なツアーのコース及びSNSを利用した広報計画をコンペ方式により決定し実施する。

(1) 募集：直島・姫路を訪問中の外国人を主なターゲットにした誘客 [各便60名]

募集①： 姫路駅  $\xrightarrow{\text{(借上バス)}}$  姫路港  $\xrightarrow{\text{(高速船)}}$  直島・犬島  $\xrightarrow{\text{(高速船)}}$  姫路港  $\xrightarrow{\text{(借上バス)}}$  姫路駅

募集②-1： 直島  $\xrightarrow{\text{(高速船)}}$  姫路港  $\xrightarrow{\text{(借上バス)}}$  姫路駅  $\xrightarrow{\text{(借上バス)}}$  姫路城

募集②-2： 姫路駅  $\xrightarrow{\text{(借上バス)}}$  姫路港  $\xrightarrow{\text{(高速船)}}$  直島

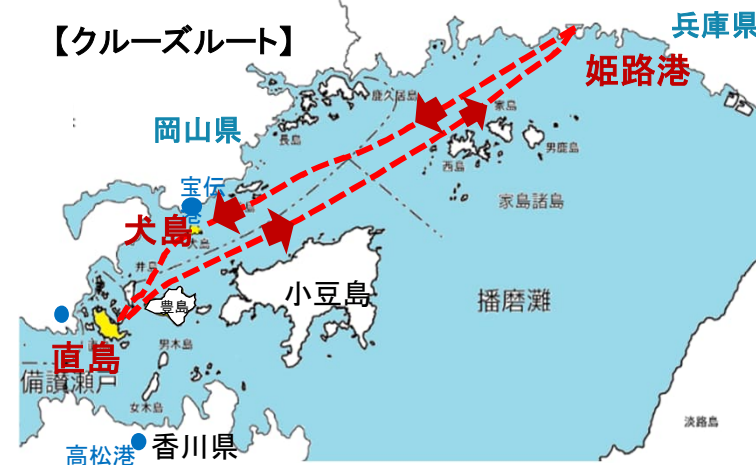
(2) 船：定員90名程度の高速船をチャーター

(3) 実施時期：9月～10月頃

(4) 情報発信：乗船中にSNS発信（#姫路港）した客を対象に粗品を進呈



【クルーズルート】



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
周遊クルーズ実証実験 結果を検証	周遊クルーズを実施	R5・R6 結果を検証	
外国人誘客ツアー実施			ツアーの実施

## 1. 事業概要

大阪・関西万博に向けて、経済団体等と連携し、3カ年（R5～7年度）で、ひょうご中はりまブランドの周知に努めるとともに、万博に向けた機運醸成を図る。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1)海外での中はりま食文化PR事業【0.8百万円】

- ①趣旨 旨： はりまの酒、乾麺、姫路の菓子、水産練製品等、中播磨の食について、海外でPRすることで、中播磨の食文化を紹介し、中播磨地域への関心を高め、万博への誘客促進につなげる。
- ②内容 容： 展示会等で、中播磨の食文化を展示、紹介
- ③実施場所： 海外



### (2)新技術等の実用化に向けた中はりま公民連携事業【1.5百万円】

- ①趣旨 旨： 社会課題の解決に向け、自動運転、ドローン、燃料電池などの新技術等の実証実験や調査等を公民連携で実施し、万博会場等での展示につなげる。
- ②内容 容： 社会課題解決ための実証実験、調査及び、実証結果・成果、調査結果の発表



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
海外での中はりま食文化PR		中播磨の食文化展示・紹介	
新技術等の実用化に向けた中はりま公民連携		実証実験・調査、成果発表	

## 1. 事業概要

地域団体が行動力を高め、社会的活動をより活発に展開することを通じて、地域団体活動の活性化とコミュニティの充実強化を図るための施策の一つとして、「地域づくり活動応援事業」の取組を進める。2025年大阪・関西万博の開催に合わせて、特別枠として「万博機運醸成事業」を設置し、地域の機運醸成を働きかけるイベント等の活動経費を補助する。

## 2. R7年度実施内容【10百万円】

地域づくり団体への活動経費の補助を通じて、西播磨地域全体で万博に対する関心や来場意欲、参画意識の一層の向上

<主な内容>

### ①補助金

【特別枠】

・万博を契機にした地域の魅力発信事業：【4百万円(内数)】

### ②交付の流れ

3月下旬～4月下旬：募集

6月中旬～下旬：審査会

7月中旬～下旬：補助金交付決定

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
①補助金	募集、審査会、補助金交付決定、事業実施、実績報告等	募集、審査会、補助金交付決定、事業実施、実績報告等	募集、審査会、補助金交付決定、事業実施、実績報告等

### 補助対象事業例

【団体名】 龍野コンシェルジェ

【事業内容】 2025大阪・関西万博の開催を視野に入れたユニバーサルツーリズム（＝UT）の環境整備を進める。

- ①手話観光ガイドを育成し、観光地等で手話やコミュニケーションボード等を用いて案内できる人材を育成
- ②見守りや配慮を求める観光客が、その意思を示すための、「UTストラップ」の作成



①手話観光ガイド育成プログラム



②UTストラップ

【再掲】

## 1. 事業概要

開催中の「大阪・関西万博」のさらなる機運醸成や、「ひょうごフィールドパビリオン」の認知度向上を図るとともに、播磨科学公園都市の賑わい創出と西播磨地域の連携・交流を促進するため、ステージ・ブース出展などの地域PR・観光イベントを開催

## 2. R7年度実施内容【15百万円】

- (1) 時期：令和7年9～11月（調整中）
- (2) 場所：播磨科学公園都市 芝生広場（赤穂郡上郡町光都2丁目21）
- (3) 内容

### ①万博・フィールドパビリオン

「大阪・関西万博」PR、「ひょうごフィールドパビリオン」PRと体験

### ②次世代に向けた新たな体験の提供

ダンスコンテスト、ダンス体験、スケボー体験、クライミング体験、楽器演奏体験

### ③「創造的復興理念」の共有・継承

震災・水害の記録、復興の歩みの展示、災害時ドローン活用の展示、地震体験車による体験、自衛隊・消防・県警等車両見学 等

### ④次世代技術の展示・体験

ドローン、水素関係、「SPring 8」・「SACLA」見学会、科学教室、天体関係の展示・体験、ロボット関係の展示・体験等

### ⑤地域の情報発信・交流促進

各市町・観光協会、地域づくり活動、立地企業PR、西播磨特産品市、キッチンカー、飲食店ブース等



西播磨フロンティア祭2024ステージ 万博PRコーナー

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
西播磨フロンティア祭の開催	10/21 西播磨フロンティア祭	10/26 西播磨フロンティア祭	9～11月 西播磨フロンティア祭

# 「水」と「緑」と「古」に出会う西播磨ツーリズムの推進

西播磨県民局

## 1. 事業概要

西播磨地域の美しい「水」や「緑」にまつわる観光資源、この地に根ざした「古（いにしえ）」の歴史資源や伝統文化を積極的に情報発信するとともに、交流人口の拡大・万博に向けた誘客促進など、戦略的なツーリズムを推進。

【再掲】

## 2. R7年度実施内容【14百万円】

### (1) 西播磨「水のさと」水系自慢プロジェクト【0.8百万円】

「水」にまつわる観光資源の知名度向上と誘客促進を図るため、千種川、揖保川、瀬戸内海岸をはじめとする、「水」にまつわるストーリー・写真・映像を部門ごとに募集する水系自慢コンテストを開催し、それらの素材を活用した観光PR動画を作成。

### (2) 西播磨を巡るデジタルスタンプラリー【3百万円】

「ひょうごフィールドパビリオン」として認定されたスポット、「水」にまつわるスポット、山城、レトロな街並、道の駅など西播磨地域の魅力的な観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施。

### (3) 「観光カード」による観光プロモーション【2百万円】

管内の写真映えする観光スポットのPR・知名度向上を図るため、インバウンド等をターゲットに、多言語対応可能な観光カードを作成し、イベント等で配布。

### (4) 西播磨の山城魅力情報発信事業【8百万円】※地域創生枠

- ①山城ガイドによる大規模イベントでの魅力発信
- ②ホームページ「西播磨遊記」山城サイトの英訳
- ③ARアプリ「西播磨の山城へGO」の充実・強化
- ④山城ガイドの後進育成
- ⑤山城とひょうごフィールドパビリオンへの来訪者促進（デジタルスタンプラリー）



【赤西溪谷（宍粟市）】



【利神城（佐用町）】

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
「水」と「緑」と「古」に出会う西播磨ツーリズムの推進	デジタルスタンプラリー 観光カード 水系自慢	デジタルスタンプラリー 観光カード 水系自慢	デジタルスタンプラリー 観光カード 水系自慢 西播磨の山城

# 「コウノトリ・トキの野生復帰と環境創造型農業の推進」の取組を通じた情報発信と交流促進

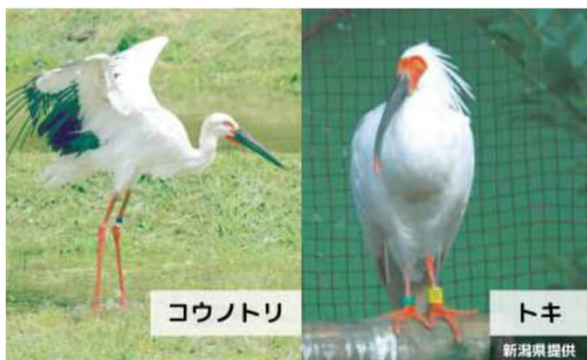
【再掲】

## 1. 事業概要

コウノトリの野生復帰や環境創造型農業(コウノトリ育む農法)に取り組む豊岡市と、同様の取り組みを展開する新潟県佐渡市との連携・交流を促進し、成果を広く国内外に情報発信することで、但馬地域への来訪者の増加を図る。

## 2. R7年度実施内容【0.5百万円】

新潟・兵庫連携会議における「コウノトリ・トキの野生復帰」、「環境創造型農業の推進」の取組について、小学校どうしの交流（野生復帰や環境創造型農業に関するオンライン授業、生き物調査等の対面学習）の成果発表とともに、関連するひょうごフィールドパビリオンのPRを令和7年6月に開催予定の環境創造型農業サミット（仮称）において実施する。



▲環境創造型農業のシンボル



▲オンライン交流授業の様子



▲対面交流学习（生き物調査）

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
小学校どうしの交流等を通じた情報発信	オンライン交流授業	対面交流学习	対面交流学习 環境創造型農業サミットでの成果発表

## 1. 事業概要

大阪・関西万博の開催に伴い、丹波地域への誘客を促進するため、ひょうごフィールドパビリオンや地域の観光資源等を巡る周遊観光バスツアー事業を実施するとともに、最寄り駅から複数の主要スポットへ、グリーンスローモビリティや電動自転車等の移動サービスを提供するなど二次交通の整備を図る。

## 2. R7年度実施内容【11百万円】

### (1) 周遊観光バスツアー事業「ぶらり丹波路号（仮称）」の運行【3百万円】

鉄道（JR）を利用して丹波地域を訪れる方々が、ひょうごフィールドパビリオンや観光資源等を巡るための周遊観光バスツアーを実施

### (2) 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム「たんば恐竜号（仮称）」の運行【8百万円】

- ① 最寄り駅から複数の主要スポットへの周遊の移動サービスとしてグリーンスローモビリティを定期運行
- ② 最寄り駅から複数の主要スポットへの周遊の移動サービスとして電動自転車・電動トゥクトゥクスポットを整備



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
・周遊観光バス事業「ぶらり丹波路号（仮称）」の運行 ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム「たんば恐竜号（仮称）」		試験的運行	周遊観光バス運行
		試験的運行	定期運行

## 1. 事業概要

旅行ニーズの「モノ消費」から「コト消費」への移行や、マイクロツーリズム需要、また大阪・関西万博でのインバウンド誘致を見据え、中小企業者等が実施する丹波の食文化など地域資源を活用した「コト体験」コンテンツのブラッシュアップ等を支援することにより、四季を通じて更なる誘客を図る。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1)コト体験コンテンツのブラッシュアップ等支援 【2百万円】

フィールドパビリオンをはじめ、丹波の食・食文化を体感できる体験プログラムなど地域資源を活用した新たなコト体験の開発又は既存のコト体験の磨き上げに要する経費を支援することにより、インバウンドを含めた国内外からの来訪者に対する受入れ体制の整備やコンテンツの充実を図る。



丹波焼陶芸体験

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
コト体験コンテンツのブラッシュアップ等支援	コト体験コンテンツ事業者への支援 → コト体験コンテンツの実施		



## 1. 事業概要

四季折々の情報を様々な媒体により発信するとともに、兵庫県と京都府にまたがる大丹波(2府県、6市1町)の府県の枠を越えた連携事業を推進し、さらなる誘客の促進、交流人口の拡大を目指す。

## 2. R7年度実施内容【4百万円(内数)】

### (1) 丹波地域の観光情報の発信【3百万円(内数)】

「ぶらり丹波路」ウェブサイト・リーフレットによりフィールドパビリオンや観光スポット等を案内するとともに、イベント情報等を適時に発信する。

特集テーマに基づく観光情報により、丹波地域の魅力を新たな視点で発信する。

### (2) 広域観光の連携推進【1百万円(内数)】

京都府と連携した大丹波地域の観光スポットを活かした事業の実施や、ホームページやSNSを活用して観光情報等の発信をする。



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
丹波地域の観光情報の発信	観光情報発信 インバウンド向けウェブページ作成	フィールドパビリオンなどの観光情報発信	→ 万博につながる誘客促進
広域観光の連携推進	大丹波地域での観光事業・情報発信		

## 1. 事業概要

丹波地域での万博関連事業を観光のゴールデンルートとされる京都や大阪において効果的に情報発信するとともに、特設HPやSNSを活用したプロモーションを実施し誘客促進を行う。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

- (1)三者（丹波篠山市・丹波市・丹波県民局）合同PRイベント事業【1百万円】  
万博期間中ゴールデンルートとされる京都・大阪等で両市や丹波県民局の万博関連事業の取組や魅力を発信することで、認知度向上および誘客促進を行う。
- (2)丹波地域万博関連事業発信プロモーション【2百万円】  
ひょうごフィールドパビリオン等の事業をより効果的に発信し誘客促進を行うため、特設HPの運営やSNSによる発信、啓発品の作成等を行う。



画像はイメージ

## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
(1)三者合同PRイベント事業			イベント実施
(2)丹波地域万博関連事業プロモ			プロモーション実施

## 1. 事業概要

丹波地域の集落文化（祭礼、民俗芸能、工芸技術等）の継承・発展、観光誘客への活用、情報発信に向け、検討を行い、新たな取組の提案、実践にあたる。また、万博を効果的な情報発信の機会と捉え国内外の多くの方に情報発信を行い丹波地域への誘客を促進する。

## 2. R7年度実施内容【2百万円】

### (1) 検討会議の開催

集落文化の継承・発展、観光誘客等のための新たな取組の検討

### (2) 特集ページの制作【0.5百万円】

集落文化を情報発信する特集ページを既存のHPに作成

### (3) 動画制作【1百万円】

祭礼の内容が分かるプロモーション用動画の制作。制作した動画は(2)特集ページへ掲載する。



画像はイメージ

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1) 検討会議の開催			検討会議の開催
(2) 特集ページ制作			特集ページ制作
(3) 動画制作			動画撮影・編集

## 1. 事業概要

加古川線（西脇市－谷川間）は、近畿のJRの路線で最も厳しい利用状況にある。路線の維持・活性化に向け、様々な利用促進の取組を行っているところであり、今後、大阪・関西万博を誘客のチャンスと捉え、より一層実効性のある利用促進に取り組むことが重要である。

そこで、北播磨県民局、丹波県民局、西脇市、丹波市などで構成する「JR加古川線利用促進協議会（仮称）」が、地域一丸となった効果的な事業を実施することにより、同線の更なる利用促進に繋げる。

## 2. R7年度実施内容【5百万円】

### (1)加古川線利用促進事業【2百万円】

「JR加古川線利用促進協議会（仮称）」を設立し、加古川線の利用促進に繋げる。

- ・駅前レンタサイクル（比延駅、黒田庄駅、久下村駅）で周遊できる「サイクリングコース」の作成
- ・フィールドパビリオンを巡る臨時列車（加古川－谷川）を運行し播磨地域と丹波地域をつないだ誘客を促進
- ・駅周辺イベントでJR加古川線への想いや願いを込めた「空飛ぶランタン」を実施
- ・「播州織中吊り広告」の車内掲示による鉄道利用促進の呼びかけ

### (2)加古川線リレーマルシェ【1.5百万円】

久下村駅等の駅前広場等において、キッチンカーや屋台の出店によるマルシェ（夜市）を開催

### (3)環境学習列車【1.5百万円】

加古川でつながっている丹波地域と播磨地域の生物多様性や河川環境を学ぶことにより、加古川線の更なる利用促進に繋げる。



夜市来場者で溢れる久下村駅ホーム



賑わう久下村夜市会場

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1)加古川線利用促進事業		協議会の設立	利用促進事業の実施
(2)加古川線リレーマルシェ	リレーマルシェの開催		
(3)環境学習列車			環境学習列車の運行

## 1. 事業概要

万博期間中に公演を実施することにより、国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃の魅力国内外へ発信し、淡路地域への観光客誘引につなげるとともに、伝統文化の保存・継承の機運の向上を図る。

## 2. R7年度の実施内容 【0.6百万円】

### (1) 淡路人形浄瑠璃特別公演の開催

県立芸術文化センターで実施している淡路人形座による公演に、後継者団体や人形浄瑠璃街道連絡協議会の構成団体も交え、各地の人形浄瑠璃の個性を際立たせ、伝統文化の魅力を発信する。

### (2) 観光客受入環境向上

淡路人形座の観光客受入環境向上を図る。

- ・淡路人形座の立地をわかりやすくするための懸垂幕の設置
- ・インバウンド対応のための外国語対応イヤホンガイドの導入 等



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
特別公演の開催		公演内容企画立案	公演実施
観光客受入環境向上	懸垂幕の設置、外国語対応イヤホンガイドの導入等		

## 1. 事業概要

「大阪・関西万博」に合わせ、DMC・旅行エージェントと連携したコンテンツの磨き上げや、高付加価値旅行者層等の多様なニーズを満たす人材の育成を行い、誘客を図る。また、インバウンドの回復を踏まえ、繁体字版サイトを活用した情報発信や、関西国際空港全体構想促進協議会等と連携した情報発信を行い、インバウンドの獲得を図る。

## 2. R7年度実施内容【4百万円】

大阪・関西万博連携事業

### (1)DMC・旅行エージェントと連携したコンテンツの磨き上げ【1百万円】

「SDGs体験型地域プログラム」をメインに、DMCを招聘し、「淡路島ならではの」「ホンモノ体験」「人との交流」の視点での魅力的なコンテンツを現地体験し、商品造成アドバイスを受けながら旅行商品へ組み込み、誘客を促進

### (2)多様なニーズを満たす人材の育成【0.1百万円】

高付加価値旅行者層等の多様なニーズを踏まえ、地元スルーガイド（淡路島観光協会認定ガイド）や多言語対応ガイド（通訳ガイド）、得意分野に特化したガイドを育成するなど受入体制を整備

### (3)淡路島観光協会ホームページでのインバウンド向けの情報発信【0.5百万円】

淡路島観光協会の繁体字版サイトを活用しインバウンド向けに観光資源や観光施設、食に関する情報を発信

### (4)関西国際空港全体構想促進協議会等との連携事業【2百万円】

関西国際空港を利用する台湾、香港等のアジア圏からのインバウンドの獲得に向け、有力インフルエンサーによる情報発信や、SNS（Instagram・Facebook）を活用した情報発信などを実施

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
(1)コンテンツの磨き上げ	(1) コンテンツの磨き上げ、着地型観光コンテンツの開発		
(2)人材育成	(2) 人材育成（地元スルーガイド、多言語対応ガイド等）		
(3)情報発信	(3) 淡路島観光協会のHP、繁体字版サイトを活用した情報発信		
(4)関西空港全体構想促進協議会との連携事業	(4) 有力インフルエンサーや主要SNSを活用した情報発信		

## 1. 事業概要

大阪・関西万博に来場している観光客を淡路島への誘客へとつなげるとともに、淡路島産食材の認知度向上を図り購買意欲を高めるため、万博会場等において催事の出展等を行う。淡路島ならではの観光コンテンツのプロモーションや伝統芸能の発表、豊かな淡路島産食材のPR活動等を行い、多くの来場者に淡路地域の魅力を発信する。

## 2. R7年度の実施内容【2百万円】

### (1) 万博催事会場等への出展

利用可能な万博会場等の施設を活用し、より効果的なプロモーション、伝統芸能の出展を行う。ステージでは、淡路人形浄瑠璃(南あわじ市)、だんじり唄及び高田屋太鼓(洲本市)、国生み創生神楽(淡路市)などの出演を行う。

- ① 一般参加催事への出展
- ② ひょうごE X P O 4 1  
(リージョナルデー「市町の日」)におけるPR
- ③ 神戸市催事への参加
- ④ ひょうご楽市楽座への出演

### (2) 淡路島産の食材PR活動

万博催事会場等の催事出展を行うステージ周辺における淡路島産の食材を使った振る舞い等、地域の食材の魅力発信を行う。



淡路人形浄瑠璃(南あわじ市)



国生み創生神楽(淡路市)



だんじり唄(洲本市)



高田屋太鼓(洲本市)

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
万博催事会場等への出展			プロモーション、伝統芸能の出展
淡路島産の食材PR活動			地域の食材の魅力発信 ホームページで情報提供

## 1. 事業概要

【再掲】

大阪・関西万博に合わせ、淡路島の豊かな自然、歴史文化、農業・漁業・畜産業、地場産業、食などを活かした多彩な観光コンテンツやイベントなど幅広い取組を「AWA J I 島博」として展開し、島内への更なる誘客を促進する。

このため、島博の積極的なプロモーションを展開し、機運醸成を図る。

## 2. R7年度実施内容【3百万円】

### (1)ロゴマーク等を活用した各種広報活動の展開【1百万円】

うちわ、ウエットティッシュ等の啓発グッズを作成、新聞や旅行雑誌、SNSに広告を掲載し、島博をPR

### (2)ホームページによる情報発信【0.2百万円】

「淡路島ならではの本物体験」コンテンツの紹介や予約・販売をはじめ、イベントカレンダー、デジタルスタンプラリーなど行催事のお知らせを発信

### (3)広告プロモーション【0.5百万円】

関西国際空港プロモーションスペースや到着口等において特設ブースを設置し、首都圏等遠方からの誘客のため、「AWA J I 島博」をはじめとした淡路島のPRを行う

### (4)淡路島ウェブスタンプラリー【1百万円】

地域の幅広い取組を側面的に支援するため、周遊促進のプラットフォームとして淡路島ウェブスタンプラリーを実施



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
(1)各種広報活動の展開	統一ロゴの作成	各種広報活動の展開	
(2)情報発信	ホームページの開設・情報発信		
(3)広告プロモーション			プロモーションの実施
(4)淡路島ウェブスタンプラリー		システム構築	淡路島ウェブスタンプラリーの実施



## 1. 事業概要

大阪・関西万博、AWA J I 島博の開催に向け、地域の特徴・資源を活かした活動プログラムや、島内外からインバウンドを含む多様な人々が集う交流イベントの実施、域外への淡路島の魅力発信等を図る新たな取組に対して支援を行う。

## 2. R7年度実施内容【8百万円】(内万博枠3百万円)

### 補助内容

- (1) 補助対象 一定の地域を基盤に地域活動を行う団体 (いわゆる地域団体)
- (2) 補助額 上限300千円以内 (定額)
- (3) 補助件数 [万博枠] 4件程度 [一般枠] 20件程度



## 3. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
(1) 事業募集		広報、募集、採択	広報、募集、採択
(2) 事業実施		事業の実施	事業の実施
(3) 実績報告		報告会	報告会

## 1. 事業概要

淡路島には海の玄関口として、市街地にも近く、淡路島観光やサイクリストにも利便性が高い港が多くある。令和5年度には大型クルーズ船「にっぽん丸」が洲本港に初寄港し、また淡路交流の翼港や津名港等では、海上航路の実証実験により須磨港との航路が運航されるなど、淡路島の港が再注目されている。風光明媚な海岸景観や豊富な地域資源を活かし、広域交流の促進や地域活性化につなげるため、淡路島を寄港地として事業者が行う港の利活用につながるイベント開催等を支援する。

## 2. R7年度実施内容【1百万円】

万博会場と淡路島を結ぶ海上交通が検討される中、島内の港の利活用につながるイベント開催等を支援し、港のにぎわい創出と継続的な活性化を図る

〈補助対象経費〉

- ・イベント経費 等



須磨港との航路に使用された  
咸臨丸



寄港時の歓迎ブース（イメージ）



## 4. ロードマップ

項目	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)
(1)港のにぎわい創出イベントへの支援		港のにぎわい創出イベントへの支援	

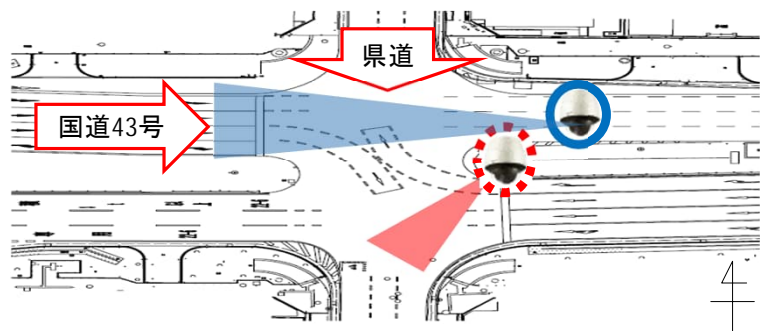
## 1. 事業概要

大阪・関西万博開催に伴い、主要道路における交通量の増加が見込まれることから、国道43号五合橋交差点に簡易IPカメラを設置し、変化する交通流に対して最適な信号制御を行うことで、渋滞の緩和を図る。

大阪・関西万博における交通アクセス図

## 2. R7年度実施内容【-百万円】

- ・交通管制センターで交通流の映像データをリアルタイムで確認
- ・タイムリーな信号制御を行い、渋滞緩和を図る



## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
簡易IPカメラ設置工事 迅速的確な信号制御		簡易IPカメラ設置工事	渋滞緩和に向けた信号制御

# 大阪・関西万博開催に向けた可搬型高度画像解析装置整備事業 ～開催期間中における各種事件事故対策～

警察本部

## 1. 事業概要

2025年大阪・関西万博の来場者輸送対策として、県下の指定された会場外駐車場の設置や同駐車場に隣接したイベント会場の開催に伴い、万博期間中、国内外を問わず多数の人及び車の流入が見込まれることから、各種事件事故の早期解決を図り、万博の円滑な運用を確保するため、各種事件事故発生時に防犯カメラ画像収集・精査に不可欠な可搬型高度画像解析装置を整備を実施。

## 2. 令和7年度実施内容【5百万円】

### (1) 現状

- 尼崎市東海岸町に会場外駐車場「尼崎万博P & R」を設置  
(約3,000台収容、一日最大約1万人利用、※甲子園会場の約2倍)
- 上記駐車場に隣接してイベント会場「楽市楽座」が開設予定（駐車場約300台収容、約2000人利用）
- 上記駐車場に発着するシャトルバスの利用者は約1万人/日（主催者想定）

### (2) 課題

- 万博開催期間中は、普段とは違う多数の人及び車の流入により各種事件事故の発生が予測される
- 会場外駐車場には万博主催者により防犯カメラが多数設置予定
- 事件等発生時には防犯カメラ映像の確認が必要
- 交通事故発生時にはドライブレコーダーの確認も必須
- 各種事件事故発生時に防犯カメラ画像収集・精査に不可欠な防犯カメラ捜査専用の動体検知機能等を搭載した可搬型高度画像解析装置を5式整備
- 万博会場外駐車場や万博開催に併せたイベント会場を管轄する尼崎南警察署に3台、同所の初動対応を担う本部機動捜査隊の阪神方面隊に1台、また万博会場への水上航路の設置が予定されている神戸港、神戸空港、淡路島の初動対応を担う機動捜査隊の神戸方面隊に1台の計5台を整備する。

## 3. ロードマップ

項目	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)
機器の整備			機器の整備
警察署等における運用			警察署等における運用

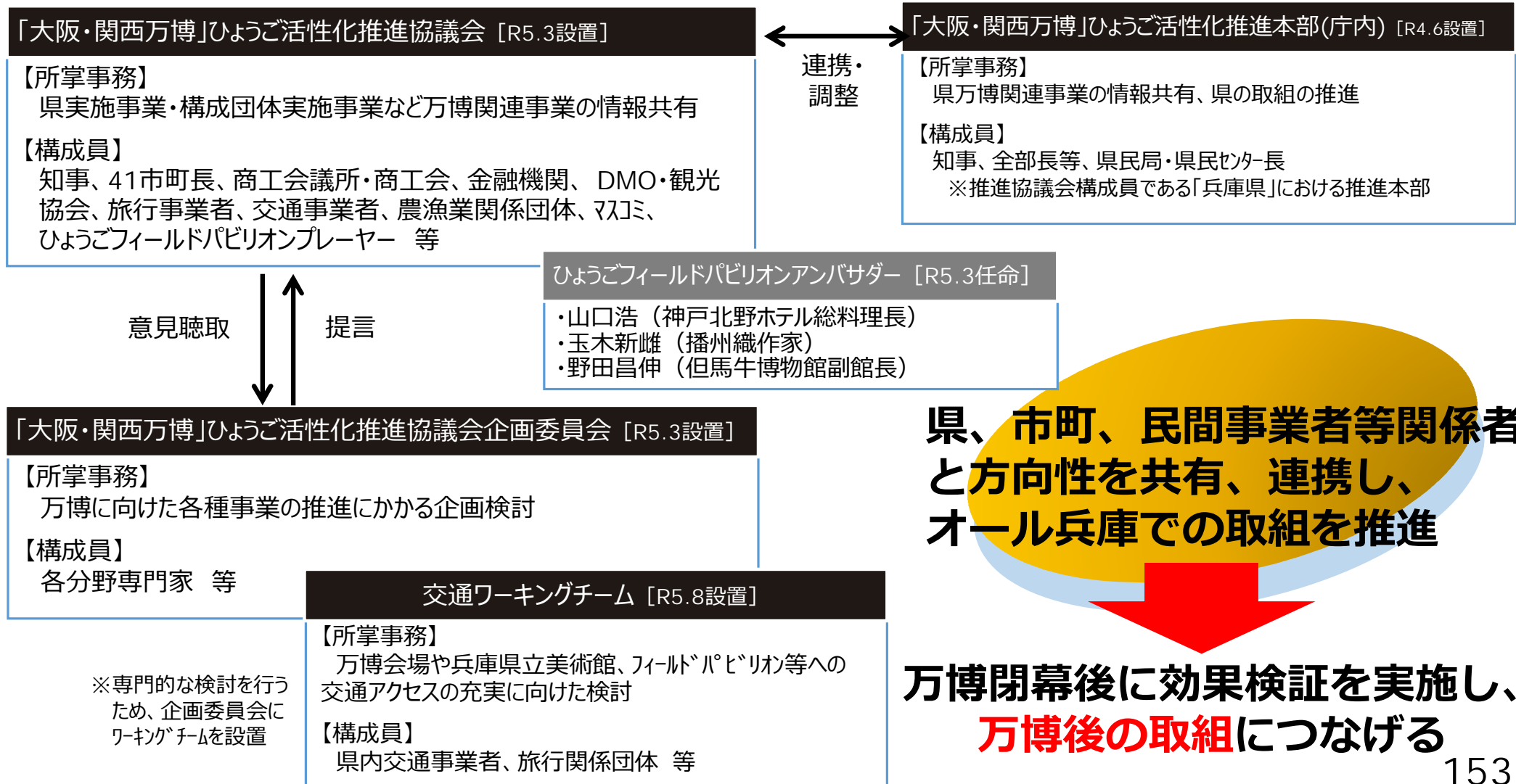
# 8 推進体制の構築

# 8 推進体制の構築

【R7事業費：6百万円】



- ・**県内41市町長、関係団体等が参画する推進協議会**において、万博関連事業の情報共有、事業の検証結果を共有し、**万博後の取組につなげる**。
- ・推進協議会の下部組織の**企画委員会**では、各事業の企画立案を行うとともに、**万博閉幕後は検証を実施**。
- ・フィールドパビリオンプログラムへの来場者アンケート調査等を実施し、**大阪・関西万博が兵庫にもたらす経済波及効果を分析**し、万博後の取組につなげる。



# 9 連絡窓口

# 8 連絡窓口



ページ	項目	部局	課室	連絡先
3	<b>1 ひょうごフィールドパビリオンの展開</b>			
5	ひょうごフィールドパビリオンの展開 (1)プロモーション展開	企画部	フィールドパビリオン推進課	078-362-9010
6	ひょうごフィールドパビリオンの展開 (2)プログラムの磨き上げ	企画部	フィールドパビリオン推進課	078-362-9010
7	防災ツーリズム	危機管理部	防災支援課	078-362-4096 078-362-4423
8	「北摂里山地域循環共生圏」のフィールドパビリオン展開	環境部	環境政策課	078-362-9093
9	上山高原のフィールドパビリオン展開	環境部	自然鳥獣共生課	078-362-3318
10	景観資源を活用したひょうごフィールドパビリオンとの連携	まちづくり部	都市政策課	078-362-9299
11	ひょうごフィールドパビリオン活用推進事業	教育委員会事務局	義務教育課	078-362-3772
12	神戸のフィールドパビリオン魅力発信	神戸県民センター	県民躍動室県民課 県民躍動室総務防災課	078-647-9083 078-647-9070
13	万博における神戸の魅力発信	神戸県民センター	県民躍動室県民課	078-647-9083
14	次代につなぐ湊川隧道の保存・継承と魅力発信	神戸県民センター	神戸土木事務所企画調整担当	078-737-2382
15	「都市山・六甲山」魅力発信～自然とアートのコラボレーション～	神戸県民センター	県民躍動室県民課	078-647-9090
16	摩耶山の治山遺構と観光振興	神戸県民センター	六甲治山事務所工務第1課	078-742-8423
17	阪神南地域のブランド力向上	阪神南県民センター	県民躍動室県民課	06-6481-7663 06-6481-4558
18	尼崎運河の魅力発信	阪神南県民センター	尼崎港管理事務所尼崎21世紀プロジェクト推進室	06-6105-4431
19	万博・アフター万博の地域資源を活用した魅力発信	阪神北県民局	県民躍動室県民課	0797-83-3154
20	いなみ野ため池 SDGs プロジェクト	東播磨県民局	県民躍動室地域振興課	079-421-9063
21	大阪・関西万博を契機とした北播磨の魅力創出・発信	北播磨県民局	県民躍動室県民課	0795-42-9350
22	東条川疏水ネットワーク博物館のさらなる展開	北播磨県民局	加古川流域土地改良事務所農村計画第2課	0794-82-9843
23	次世代につなげる播磨の水産業	中播磨県民センター	姫路農林水産振興事務所水産課	079-281-9295
24	「水」と「緑」と「古」に出会う西播磨ツーリズムの推進	西播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0791-58-2132
25	万博における西播磨観光プロモーションの展開	西播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0791-58-2132
26	但馬フィールドパビリオンへの誘客強化と連携促進	但馬県民局	県民躍動室地域振興課	0796-34-6126
27	但馬の多彩な観光資源の魅力発信	但馬県民局	県民躍動室地域振興課産業観光担当	0796-26-3685
28	万博推進に向けた山陰海岸ジオパークの受入環境強化の推進	但馬県民局	県民躍動室ジオパーク課	0796-26-3782
29	グローバル丹波2025推進事業	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3779
30	丹波の里山づくり促進事業（体験プログラム実施団体へのアドバイザー派遣）	丹波県民局	丹波農林振興事務所森林課	0795-73-3795



# 8 連絡窓口



№	項目	部局	課室	連絡先
31	<b>2 万博会場「兵庫県ゾーン」・ひょうごEXPO TERMINAL (兵庫県立美術館)における魅力発信</b>			
32	万博会場「兵庫県ゾーン」・ひょうごEXPO TERMINAL (兵庫県立美術館)における魅力発信	企画部	万博推進課	078-362-9058
35	<b>3 ひょうごEXPO week (兵庫県版テーマウィーク)による魅力発信</b>			
36	ひょうごEXPO weekによる魅力発信	企画部	万博推進課	078-362-4223
38	兵庫津ミュージアムを核とした兵庫五国の魅力発信	企画部	地域振興課	078-362-4004
39	兵庫の多彩な地域遺産の魅力発信	企画部	地域振興課	078-362-4021
40	ひょうごSDGsフォーラム (仮称) の開催	企画部	SDGs推進課	078-362-3579
41	2025年大阪・関西万博に向けた芸術文化魅力発信の強化	県民生活部	芸術文化課	078-362-9077
42	ひょうご・ヒューマンフェスティバル	県民生活部	総務課人権推進室	078-362-9135
43	創造的復興サミット・創造的復興ウィークの展開	危機管理部	防災支援課	078-362-4336
44	【再掲】防災ツーリズム	危機管理部	防災支援課	078-362-4096 078-362-4423
45	多様な人々が安心して万博に参加・来県できる環境づくり ～誰一人取り残さない「ユニバーサルひょうご」の実現～	福祉部	ユニバーサル推進課	078-362-4379
46	障害があっても一人ひとりが望む多様な未来社会をデザイン ～誰一人取り残さない「ユニバーサルひょうご」の実現～	福祉部	ユニバーサル推進課	078-362-3261
47	健口から始めるウェルビーイング向上プロジェクト	保健医療部	健康増進課	078-362-9109
48	万博に向けた国際フロンティア産業メッセの開催	産業労働部	地域産業立地課	078-362-3334
49	じばさん「ひょうご国」世界発信プロジェクト事業	産業労働部	地域産業立地課	078-362-3331
50	スタートアップチャレンジ甲子園	産業労働部	新産業課	078-362-4156
51	スパコンセミナー	産業労働部	新産業課	078-362-3335
52	ひょうごオープンイノベーションカンファレンス (仮称)	産業労働部	新産業課	078-362-4157
53	起業プラザひょうご5周年イベント (仮称)	産業労働部	新産業課	078-362-4157
54	夏休みものづくり体験講座	産業労働部	能力開発課 ものづくり大学校	078-362-3367 079-240-7081
55	ひょうご農林水産SDGsセミナー	農林水産部	総合農政課	078-362-9216
56	非住宅木造建築における県産木材の利用推進	農林水産部	林務課	078-362-9224
57	おいしいごはんをたべよう県民運動推進協議会事例発表会	農林水産部	流通戦略課	078-362-3444
58	環境創造型農業サミット	農林水産部	農業改良課	078-362-3423
59	ひょうご里山・里海国際フォーラム	環境部	総務課	078-362-3272
60	県立淡路景観園芸学校における国際交流事業の展開	まちづくり部	公園緑地課	078-362-9308

# 8 連絡窓口



№	項目	部局	課室	連絡先
61	自動運転による来訪者移動支援	企業庁	地域整備振興課	078-362-3698
62	先端医療技術（粒子線治療）の普及啓発	病院局	企画課	078-362-3299
63	【再掲】「都市山・六甲山」魅力発信～自然とアートのコラボレーション～	神戸県民センター	県民躍動室県民課	078-647-9090
64	阪神アグリパーク構想の推進 －モバイルスタンプラリーの開催、阪神産黒大豆枝豆さやもぎ体験の実施－	阪神北県民局	阪神農林振興事務所農政振興課	079-562-8848
65	北摂里山博物館構想の推進 －里山資源を活用した環境学習・環境創生－	阪神北県民局	県民交流室環境課	0797-61-4015
66	西播磨フロンティア祭の開催	西播磨県民局	県民躍動室県民課	0791-58-1193
67	【再掲】「水」と「緑」と「古」に出会う西播磨ツーリズムの推進	西播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0791-58-2132
68	【再掲】万博における西播磨観光プロモーションの展開	西播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0791-58-2132
69	豊岡復興建築群の魅力発信	但馬県民局	豊岡土木事務所まちづくり建築第2課	0796-26-3755
70	「コウノトリ・トキの野生復帰と環境創造型農業の推進」の取組を通じた情報発信と交流促進	但馬県民局	豊岡農林水産振興事務所管理課	0796-26-3696
71	丹波の森国際音楽祭の開催	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-72-5168
72	「あわじ環境未来島」体感プロジェクト	淡路県民局	県民躍動室県民課	0799-26-2125
73	淡路島ため池1万カ所博覧会	淡路県民局	洲本土地改良事務所農村計画第2課	0799-26-2117
74	AWAJI島博の実現に向けた取組の推進	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2087
75	「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた情報発信	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2085
76	淡路島たまねぎ「淡路中甲高黄」フェア	淡路県民局	南淡路農業改良普及センター地域課	0799-42-0649
77	<b>4 ひょうごEXPO 41 (リージョナルデー「市町の日」)による魅力発信</b>			
78	ひょうごEXPO 41による魅力発信	企画部	万博推進課	078-362-9114
79	<b>5 ひょうごEXPO DREAM BUILDERS (「子どもの夢プロジェクト」)の実施</b>			
80	ひょうごEXPO DREAMBUILDERS	企画部	万博推進課	078-362-9058
82	<b>6 公民連携による万博子ども招待プロジェクト</b>			
83	公民連携による万博子ども招待プロジェクト	企画部	万博推進課	078-362-9114
84	<b>7 会期中のイベント・プロモーションの実施</b>			
85	機運醸成事業の実施	企画部	万博推進課	078-362-9114
89	【再掲】ひょうごフレンドシップウィークの開催	企画部	万博推進課	078-362-4223
90	ひょうご楽市楽座の開催	企画部	SDGs推進課	078-362-4233
91	次世代モビリティ（空飛ぶクルマ）の運航	企画部	SDGs推進課	078-362-4217
92	多彩なメディアを活用した広報展開	総務部	広報広聴課	078-362-3016

# 8 連絡窓口



№	項目	部局	課室	連絡先
93	大阪湾ベイエリア活性化（クーリングMICE）	企画部	SDGs推進課	078-362-4217
94	【再掲】兵庫津ミュージアムを核とした兵庫五国の魅力発信	企画部	地域振興課	078-362-4004
95	ひょうご楽市楽座を活用した障害福祉サービス事業所で作られた商品販売会の開催	福祉部	ユニバーサル推進課	078-362-3261
96	障害者芸術作品の魅力幅広く発信！～障害者芸術作品巡回展の開催～	福祉部	ユニバーサル推進課	078-362-3237
97	【再掲】多様な人々が安心して万博に参加・来県できる環境づくり	福祉部	ユニバーサル推進課	078-362-4379
98	海外からの誘客促進～海外事務所等を活用したPR強化～	産業労働部	国際課	078-362-3026
99	「兵庫テロワール旅」誘客のための受入環境充実	産業労働部	観光振興課	078-362-3696
100	広域観光コンテンツ造成等周遊促進	産業労働部	観光振興課	078-362-3696
101	ひょうご楽市楽座出店事業	産業労働部	観光振興課	078-362-3871
102	県産農林水産物の流通・販売拡大支援	農林水産部	流通戦略課	078-362-9213
103	但馬牛・神戸ビーフの情報発信拠点の連携強化	農林水産部	畜産課	078-362-3454
104	輸出向け日本酒商品開発プロジェクト	農林水産部	農産園芸課	078-362-3494
105	アクセス等ハード面での環境整備	土木部	港湾課	078-362-3539
106	県立都市公園や夢舞台における万博及びひょうごフィールドパビリオンとの連携	まちづくり部	公園緑地課	078-362-9308
107	淡路花博25周年記念花みどりフェア	まちづくり部	公園緑地課	078-362-9309
108	古民家改修による地域の魅力発信	まちづくり部	住宅政策課	078-362-3583
109	H Y O G Oミュージアム魅力発信プロジェクト	教育委員会事務局	社会教育課	078-362-9434
110	古代鏡五国巡回展示事業	教育委員会事務局	文化財課	078-362-3784
111	県立ウツリノの郷公園「放鳥20周年」 「大阪・関西万博」郷公園魅力創出事業	教育委員会事務局	社会教育課	078-362-9434
112	ミュージアムロード魅力発信事業の実施	神戸県民センター	県民躍動室県民課	078-647-9083
113	阪神臨海部での次世代モビリティの社会実装	阪神南県民センター	県民交流室県民・産業振興課	06-6481-4618
114	マリンスポーツを活用した阪神臨海部活性化	阪神南県民センター	県民交流室県民・産業振興課	06-6481-4618
115	阪神南地域の大阪・関西万博に向けた交流の促進	阪神南県民センター	県民交流室県民・産業振興課	06-6481-4618
116	阪神臨海部での脱炭素の推進	阪神南県民センター	県民躍動室県民課	06-6481-7663
117	尼崎万博P&R駐車場周辺の道路環境整備	阪神南県民センター	西宮土木事務所道路第2課	0798-39-6126
118	【再掲】阪神南地域のブランド力向上	阪神南県民センター	県民交流室県民・産業振興課	06-6481-7663 06-6481-4558
119	【再掲】尼崎運河の魅力発信	阪神南県民センター	尼崎港管理事務所尼崎21世紀プロジェクト推進室調整課	06-6105-4431

# 8 連絡窓口



ページ	項目	部局	課室	連絡先
120	公民連携による「阪神北SDGsプロジェクト」	阪神北県民局	総務企画室総務防災課	0797-83-3115
121	阪神北☆夢づくり応援事業の拡大 (万博・アフター万博の阪神北地域の交流促進支援)	阪神北県民局	県民躍動室県民課	0797-83-3137
122	アフター万博に向けたひょうご北摂観光プロモーション事業	阪神北県民局	県民躍動室地域振興課	0797-83-3158
123	東播磨ツーリズムファンづくり事業	東播磨県民局	県民躍動室地域振興課	079-421-9414
124	西日本有数の産地「東播磨産麦類」の魅力発信	東播磨県民局	加古川農林水産振興事務所農政振興課	079-421-9615
125	東播磨産農畜産物の魅力発信～大阪等でのマルシェ出店(展)～	東播磨県民局	加古川農林水産振興事務所農政振興課	079-421-9615
126	「農・食」「伝統産業」「歴史・文化」が創る北播磨ツーリズムの推進	北播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0795-27-7180
127	SDGs山田錦 ～地域の宝「山田錦」の持続可能な地域づくりによる次世代への継承～	北播磨県民局	加東農林振興事務所農政振興課	0795-42-9422
128	播磨中央公園サイクリングコースの利活用	北播磨県民局	加東土木事務所公園・下水道課	0795-42-6929
129	JR加古川線維持・利用促進事業	北播磨県民局	県民躍動室県民課	0795-42-9080
130	中播磨地域における万博推進(地域づくり活動応援事業)	中播磨県民センター	県民躍動室県民課	079-281-9197
131	クルーズ見本市への出展	中播磨県民センター	姫路港管理事務所所付	079-235-0176
132	海の玄関口姫路港を起点とした瀬戸内周遊クルーズ	中播磨県民センター	姫路港管理事務所所付	079-235-0176
133	万博に向けた中はりまの産業PR事業	中播磨県民センター	県民躍動室県民課	079-281-9406
134	西播磨地域の地域づくり活動応援事業の推進	西播磨県民局	県民躍動室県民課	0791-58-2180
135	【再掲】西播磨フロンティア祭の開催	西播磨県民局	県民躍動室県民課	0791-58-1193
136	【再掲】「水」と「緑」と「古」に出会う西播磨ツーリズムの推進	西播磨県民局	県民躍動室地域振興課	0791-58-2132
137	【再掲】「コウノトリ」の野生復帰と環境創造型農業の推進」の 取組を通じた情報発信と交流促進	但馬県民局	豊岡農林水産振興事務所管理課	0796-26-3696
138	丹波地域への誘客促進に向けた二次交通の整備	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3788 0795-78-9961
139	四季の丹波「コト体験」の充実	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3788
140	広域観光情報の発信	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3788
141	万博関連戦略プロモーション事業	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3779
142	集落文化発掘・体験プロジェクト	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3779
143	JR加古川線維持・利用促進事業	丹波県民局	県民躍動室地域共創課	0795-73-3718
144	淡路人形浄瑠璃の魅力発信	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2015
145	淡路地域の大阪・関西万博連携推進事業	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2086
146	大阪・関西万博での淡路地域の魅力発信	淡路県民局	県民躍動室県民課	0799-26-2046

## 8 連絡窓口



ページ	項目	部局	課室	連絡先
147	【再掲】AWAJI島博の実現に向けた取組の推進	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2087
148	淡路の地域づくり活動の支援	淡路県民局	県民躍動室交流渦潮課	0799-26-2085
149	淡路の港のにぎわい創出と定着化の推進	淡路県民局	洲本土木事務所企画調整担当	0799-26-3221
150	大阪・関西万博開催に向けた交通対策	警察本部	交通規制課	078-341-7441
151	大阪・関西万博開催に向けた可搬型高度画像解析装置整備事業	警察本部	刑事企画課	078-341-7441
152	<b>7 推進体制の構築</b>			
153	推進体制の構築	企画部	万博推進課	078-362-9114

### III 施策体系別一覧



各事業展開に関するR7年度事業費（個別事業を含む県全体事業費）

区分	R7事業費(百万円)
1 ひょうごフィールドパビリオンの展開	176
2 万博会場「兵庫県ゾーン」・ ひょうご EXPO TERMINALにおける魅力発信	447
3 ひょうご EXPO weekによる魅力発信	271
4 ひょうご EXPO 41による魅力発信	5
5 ひょうご EXPO DREAMBUILDERSの実施	51
6 公民連携による万博子ども招待プロジェクト	44
7 会期中のイベント・プロモーションの実施	758
8 推進体制の構築	6
合計（ハード含む）	1,758
合計（ハード除き）	1,611

※万博関連事業（投資的経費を含む）を掲載し、予算の切り分けの困難なもの（内数と表記）、再掲の事業費は含んでいない